

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから、「販売店名、購入日」など所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。但し、一般家庭用以外に使用された場合は保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのクリーンシャワレの補修用性能部品を製造打切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の29～30頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグをぬいてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中は
お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(出来るだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規程に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

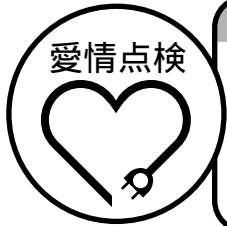
アフターサービスについてご不明な点は
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口(別紙一覧表ご参照)にお問い合わせください。

地球の環境保護のため、本体を廃棄するときは、そのまま放置しないで各自治体の取り決めにしただけください。

定格・仕様(本商品は水道直結方式です。また、防湿仕様ではありませんので、ユニットバス等では使用しないでください。)

品 番		CH7000		乾燥装置	風量・乾燥温度	約0.3m ³ /分(ターボ乾燥時 約0.4m ³ /分) 3段階調節 低・中・高(約45～約60)
電源・最大消費電力		AC100V 50/60Hz 600W			乾燥ヒーター	330W(ターボ乾燥時、500W)
待機時消費電力		約1.9W(制御回路分)			保護装置	サーモスイッチ、温度ヒューズ
電源コード長さ		約1.0m		暖房便座	表面温度	4段階 切・低・中・高(室温～約40)
洗 浄 装 置	温水タンク	貯湯式 約1.3L			便座ヒーター	57W
	温水温度	4段階調節 切・低・中・高(水温～約40)			保護装置	温度ヒューズ
	吐出量	おしり	5段階調節(約0.5～約1.0L/分)		開閉機構	電動開閉
		ビデ	5段階調節(約0.5～約1.0L/分)			
	シャワー方式	おしり	水圧伸縮式 気泡入りゆらぎ水流		便器プレ洗浄	約30mL/約3秒
		ビデ	水圧伸縮式 10穴ソフトシャワー		ノズル洗浄	合計約150mL/約6秒(洗浄前後、立座時合計)
	温水ヒーター	500W		泡タンク容量	約650mL(満水時)	
保護装置	サーモスイッチ、温度ヒューズ		リモコン電源	単3乾電池2個		
節電モード		節電スイッチ、6・9時間切スイッチ		保護装置	漏電検知遮断回路内蔵、着座センサ	
脱臭装置	脱 臭 剤	W触媒脱臭ハニカム(約7年間)		使用水道圧範囲	49～735kPa(0.5～7.5kgf/cm ²)	
	脱 臭 風 量	約0.1m ³ /分(パワー脱臭時約0.15m ³ /分)		本体寸法	高さ29.0×幅47.2×奥行き52.1cm(泡タンク含む)	
				質 量	約6.0 kg(泡タンク含む)	

使用水道圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。



半年に1回次のようなことを点検してください。

電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
本体・プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
コードにキズはありませんか。
異常なおい(焦げるような)や音が出ていませんか。
触ると電気(ビリビリ)を感じることはありませんか。
プラグ刃のガタツキがありませんか。

長年ご使用の電気器具の点検を!!

点検時にはプラグ・プラグの刃の汚れをおとしてください。
異常があれば故障や事故防止のため販売店にご相談ください。

お買い上げ店名	購入年月日	品番(本体中央の品番シールをご確認ください。)
	年 月 日	

松下電工株式会社 リビング・ライフ事業部

〔〒571-8686〕大阪府門真市大字門真1048 TEL.代表(06)6908-1131

National
松下電工

保管用

保証書別添

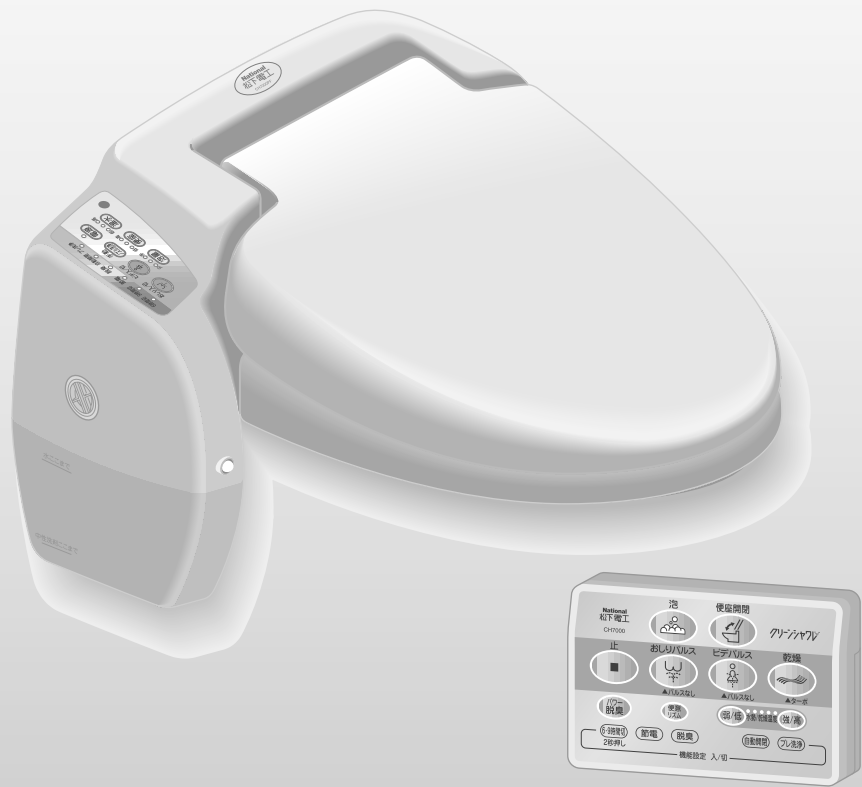
温水洗浄便座

クリーンシャワレ

CH7000

取扱説明書

別紙の「施工説明書」に従い本体を取り付けてください。



もくじ

安全上のご注意	1
特長	4
各部のなまえ	5
使用前の準備・確認	7

おしり・ビデ洗浄・乾燥	11
泡ガードの使いかた	13
泡/泡量の設定	14
節電・脱臭の設定/温度調節のしかた	15
ふた自動・便座電動開閉	17
使用上の注意	18

日常/週一回のお手入れのしかた	19
週一回程度のお手入れのしかた	21
月一回程度のお手入れのしかた	22

こんなときは	27
故障かな?と思ったとき	29
電池交換のしかた/消耗品/別売品	30
保証とアフターサービス	31
定格・仕様	31

ご相談、お問い合わせは、

フリーダイヤル(無料)

☎0120-39-1354 をご利用ください。

受付時間(9:30～12:00・13:00～17:00)

祝祭日以外の月～金(ただし休みの場合もごさいます)


お買い上げいただきありがとうございます。

よくお読みの上、保証書、施工説明書、お客様ご相談窓口のご案内と共に大切に保管してください。


安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合

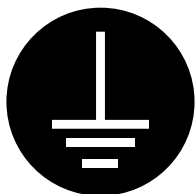
**注意**

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害発生が想定される場合

絵表示の例











⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)



● 記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を伝えるものです。
(左図の場合はアース工事をする)

安全上のご注意

 警告	
 分解禁止	絶対に分解したり、修理・改造はしない 感電、火災、けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
 水場使用禁止	浴室など、湿気の多い場所には設置しない 感電や火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	本体、開口部(特に乾燥吹出口)や電源プラグに汚水や水をかけない 感電や火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを接続しない 感電の原因になります。
 禁止	上水道以外の水道に接続しない ぼうこう炎や皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。
	傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない 電源コードを破損するようなことはしない 感電や火災の原因になります。
	製品の上に乗ったり、強い衝撃を加えない、便座に足をかけて乗らない 転倒したり、割れてけがをするおそれがあります。
	便座コードに足をかけたり、乗ったりしない 転倒したり、コードが切れてけがをするおそれがあります。
 必ず守る	必ず交流100Vで使用する 守らないと感電や火災の原因になります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使う 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源プラグにほこりが付着したら必ず取りのぞく ほこりが付着したまま使用すると、火災の原因になります。 定期的に点検してください。
	電源プラグは確実に根元まで差し込む 差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因になります。
 アース線接続	アースは、D種(第3種)接地工事されていることを確認する アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電するおそれがあります。 アース工事はお買い上げの販売店等にご依頼ください。

ご使用の前に

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 注意	
<div> <div></div> <div>禁止</div> </div>	ふたや操作部に寄りかからない ふたや操作部が割れて転倒したり、けがをするおそれがあります。
	給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない 水もれの原因になります。
	開口部(特に、乾燥吹出口)などから物を入れない 感電、火災、故障の原因になります。
	本体に中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、薬品等を用いて清掃をしない 割れてけがをしたり、感電の原因になります。
	本体、給水ホース、ナットに中性洗剤以外の洗剤、薬品、芳香剤等をかけない 劣化による水もれの原因になります。
<div> <div></div> <div>必ず守る</div> </div>	低温やけどに注意する 便座に長時間皮膚の同じ場所が触れていると、低温やけどのおそれがあります。 長時間便座に座るときには暖房便座スイッチを「低め」にしてください。 次のような方はご注意ください！ お子様、お年寄り、ご病人、自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、 眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒、疲労の激しい方。
	凍結予防する(P28参照) 凍結すると配管、本体内部が破損して水もれの原因になります。
	長期間(3日間以上)使用しないときは本体の水を抜き、電源プラグを抜く(P27参照) そのまま放置すると水の腐敗による皮膚の炎症の原因になります。
	持ち運ぶときや、本体着脱時は泡タンクをはずし、必ず本体を持って行う ふた・便座や泡タンクを持つと本体からはずれ、けがをするおそれがあります。
	ふた・便座開閉時、指などをはさまないようにする 守らないとけがの原因になります。
	本体着脱時は、無理に力かけない 守らないとけがをしたり、便器の配水管の水もれの原因になります。 本体着脱がかたい場合は、無理に取りはずさず、(本体固定プレートを固定 している)ナットをゆるめてははずす。
	泡タンクに入れるトイレ用洗剤は、必ず中性のものを使用する 酸性洗剤と塩素系洗剤を混ぜると、有毒ガスが発生するおそれがあります。

清潔・消臭

泡ガード

泡の力で消臭&防汚！

快適洗浄

おしりパルス

パルス水流で汚れを
しっかりおとします。

おしり便意リズム

刺激により、便意を
高めます。

ビデパルス

パルス水流で心地よく
洗います。

清潔

本体着脱

見えない所の汚れも簡単に
お手入れ！

ふた・便座、ワンタッチ着脱

気になる所の汚れも簡単に
お手入れ！

ノズル滝洗浄

ノズルの気になる汚れを毎回
洗いおとします。

便器プレ洗浄

便器を濡らして汚れを付き
にくくします。

快適・便利

パワー脱臭

従来比1.5倍の吸引風量で
立ち上るにおいを抑えます。

ターボ乾燥

風量アップで速く乾きます。手元で簡単操作！

リモコン操作

清潔・便利

ふた自動・便座電動開閉

人が近づくと自動的にふたが開きます。
便座もリモコンでらくらく開閉！
汚れる所を触りません。

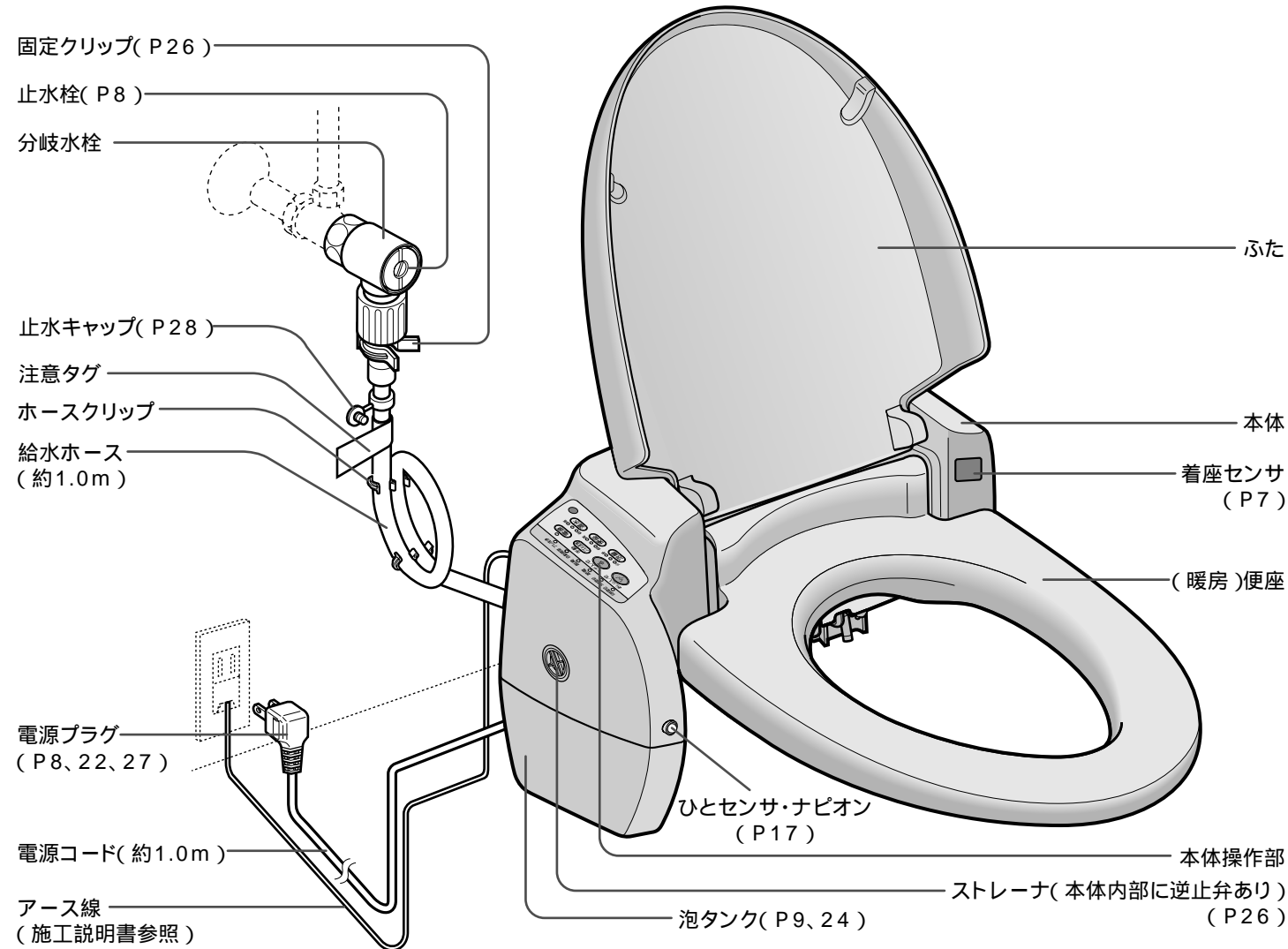
ご使用の前に

3

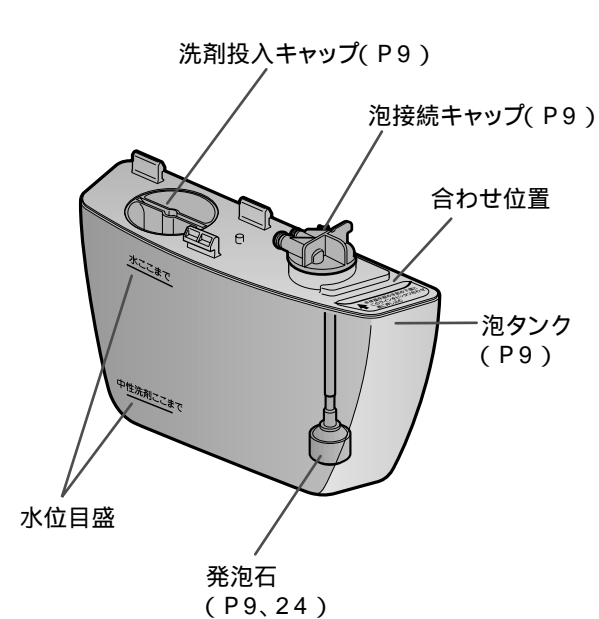
4

各部のなまえ

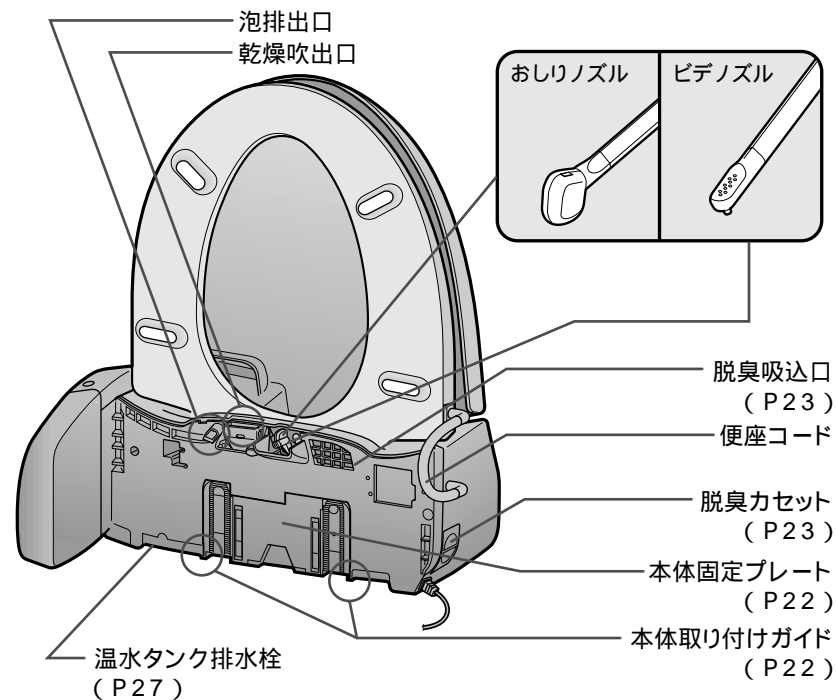
本体部



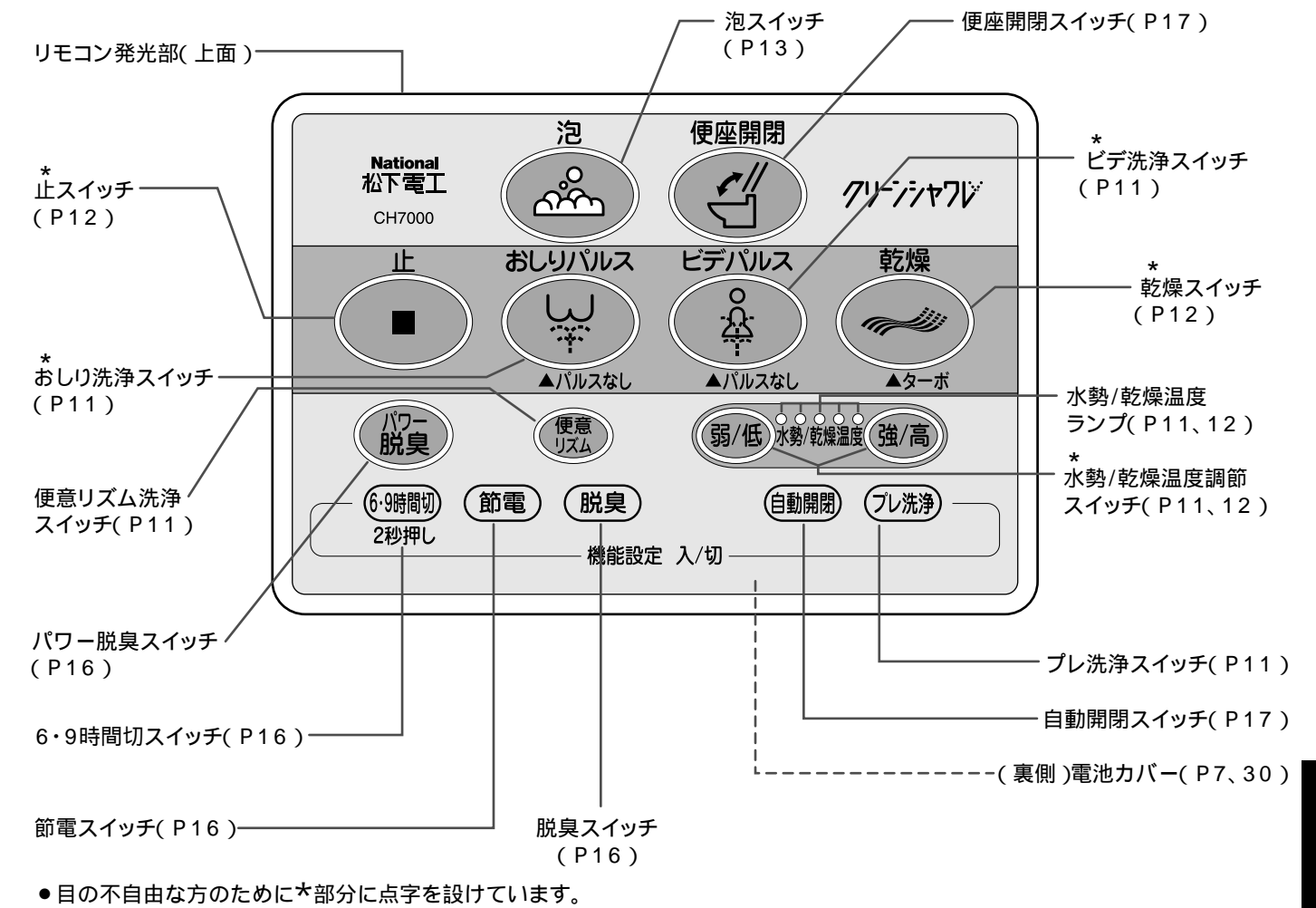
泡タンク部



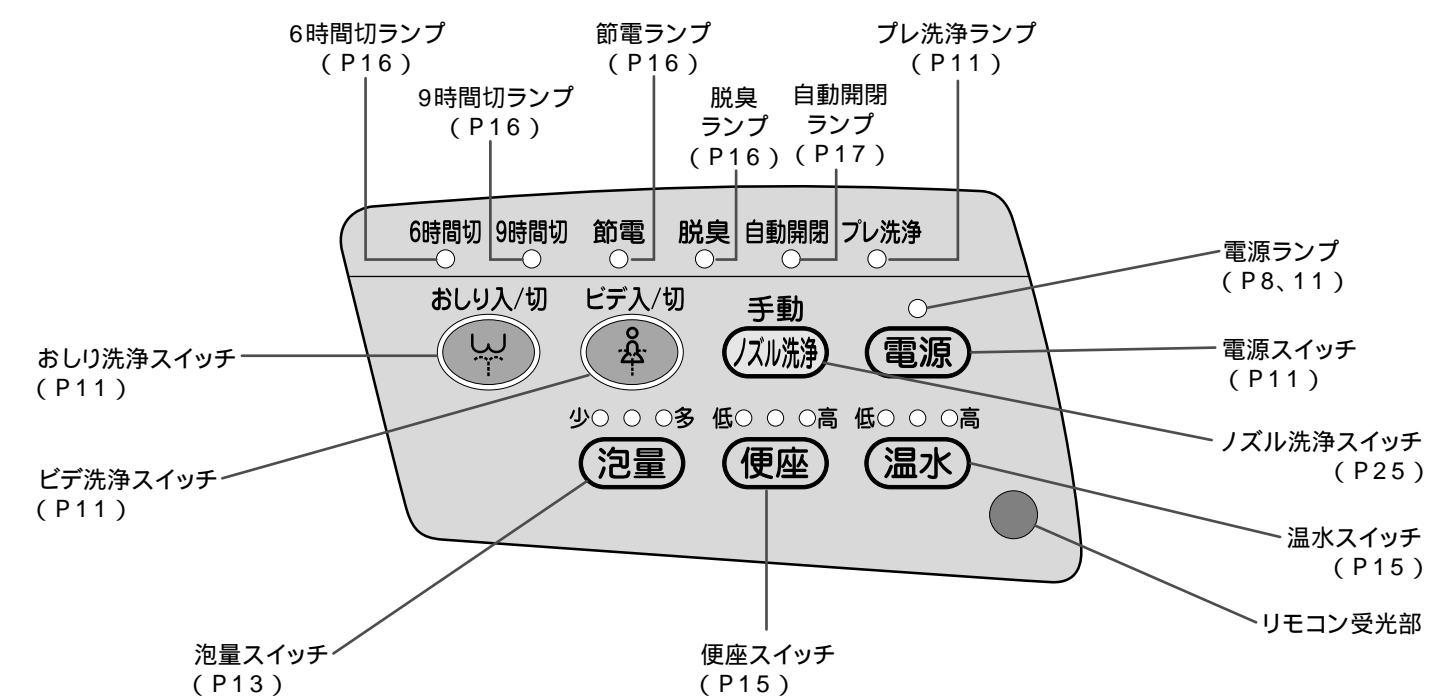
本体部裏側



リモコン操作部

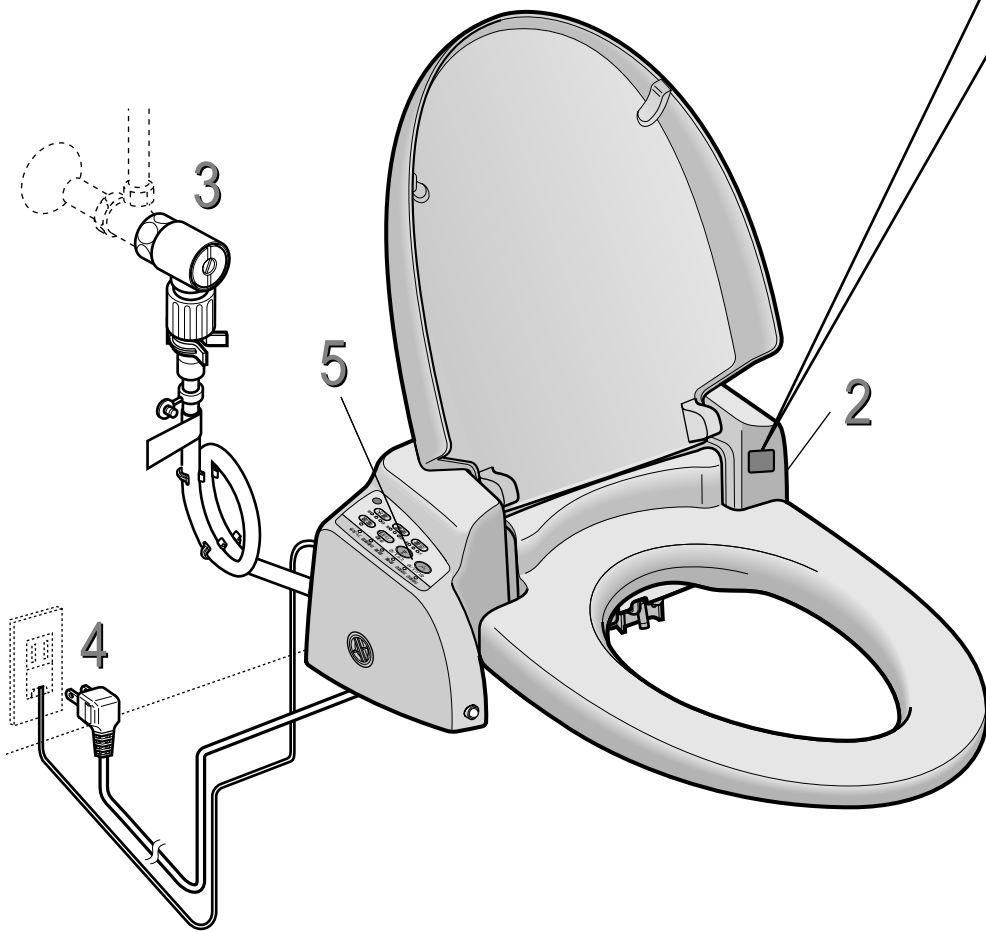


本体操作部



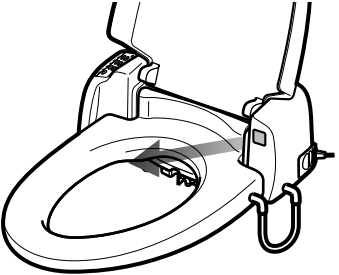
使用前の準備・確認

(水抜き後、再使用する前には3～5の処置が必要です。)



着座センサについて

- 着座を検知すると洗浄、脱臭、乾燥が使えるようになります。
- 着座センサからは下図のように赤外線が出ています。この赤外線の位置に着座すると人体を検知します。

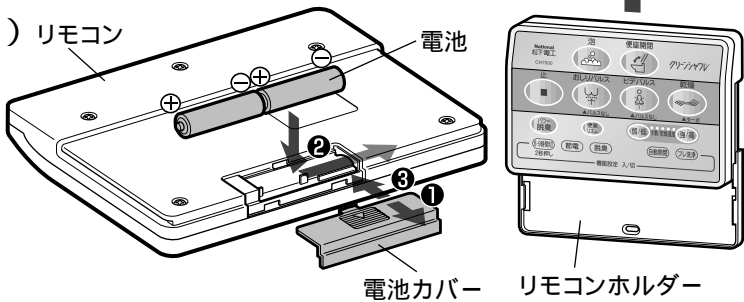


- 次のような場合、着座を検知しない場合があります。
- 極端な前かがみ、もしくは前寄りに座っている場合。背筋をのばし便座の後ろ寄りにお座りください。
- 着座センサの表面がゴミや水滴などで汚れている場合。汚れを取り除いてください。
- 赤外線を反射しにくい衣服(黒っぽい服など)を着用している場合、もしくは衣服が密着している場合。衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてください。

1 リモコンに電池を入れる

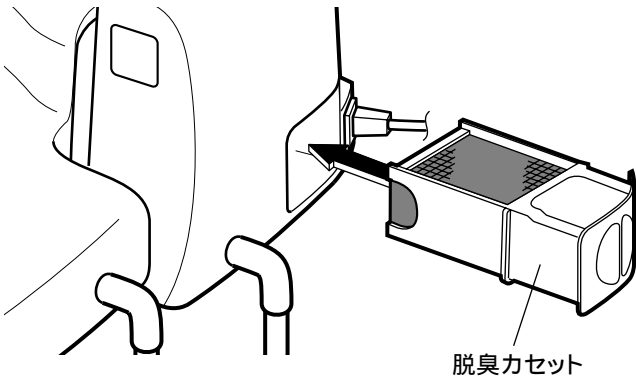
(リモコンホルダーからリモコンをはずし) リモコン電池カバーを開ける。
単3形乾電池2個を+・-を合わせて正しく入れる。
電池カバーを閉め、リモコンホルダーに取り付ける。

- 電池寿命は約1年です。交換するときは2個とも新しい、同種のものをお使いください。
- 長期間使用しないときは取り出してください。
- 同梱の電池は、おためし用のため、寿命が短い場合があります。



2 脱臭カセットを本体に差し込む

- 寿命は7年が目安です。



3 止水栓を開く

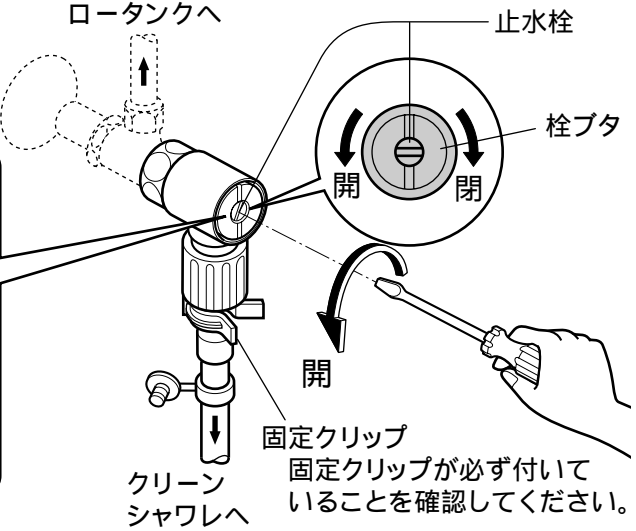
- 閉まっている状態から2回転開ける。
- 栓ブタはゆるめず、中央の止水栓のみ開くようにしてください。

止水栓の開閉について

- 閉まっている状態
 - 全開の状態 約1mm出る
- 開きすぎると止水栓が空回りします。閉める時は、止水栓を押し込みながら回してください。

水もれ点検をしてください

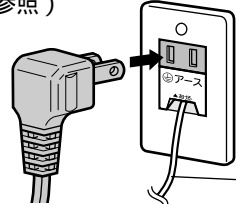
- 配管・給水ホースから、水もれがないことを確認してください。
- 水もれ時は、止水栓を閉め水もれ部を確認し、再施工してください。



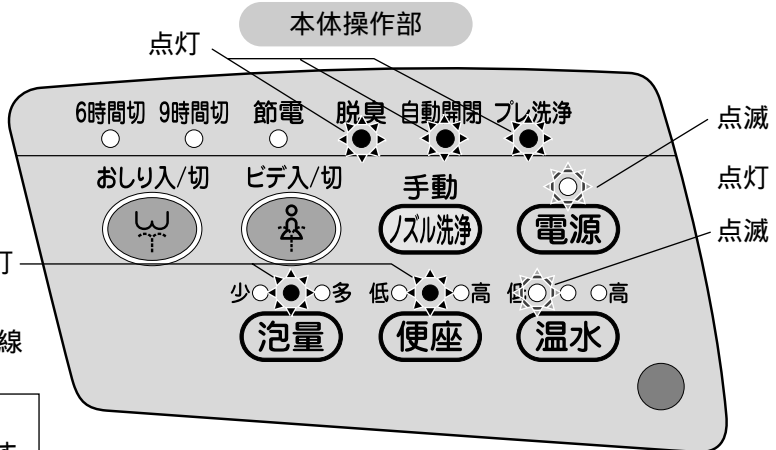
4 電源プラグをコンセントに差し込む(AC100V)

右図のように、本体操作部のランプが点灯または点滅します。

- 電源ランプの点滅は、約10秒後に点灯に変わります。
- アース線が接続されていることを確認してください。(施工説明書参照)



ご注意 電源プラグをコンセントに差し込むと、約30秒後にふた自動開閉がはたらきます。●開くふたにご注意ください。



5 温水タンクへ給水する

(給水の時、多少音が発生しますが異常ではありません)

リモコンの「おしりパルス」スイッチまたは本体操作部の「おしり入/切」スイッチを押し、本体へ給水する。(約1分で給水完了)

- タンクへの給水が完了すると「ピッ」という音になり、温水温度ランプの点滅が点灯に変わります。
- お湯が設定温度になるまで約5分かかります。
- 給水が完了しないときは、水道の元栓もしくは止水栓が閉じていないかどうかご確認ください。

リモコン操作部

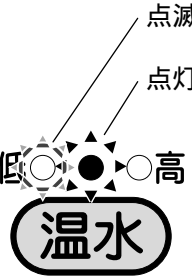
おしりパルス



または

本体操作部

おしり入/切



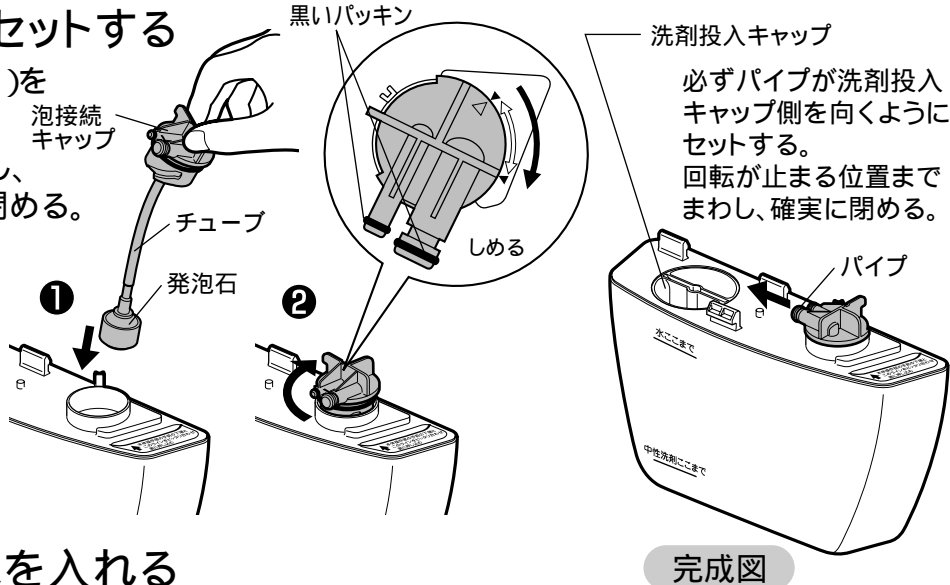
使用前の準備・確認(つづき)

6 泡タンクに発泡石をセットする

泡接続キャップ(発泡石付)を袋から取り出す。

発泡石を泡タンクに挿入し、泡接続キャップを確実に閉める。

- 黒いパッキンに汚れ、ゴミの付着がないことを確認してください。
- 発泡石がチューブからはずれたときは、発泡石をチューブの根元まで押し込んでください。



7 泡タンクに洗剤と水を入れる

洗剤投入キャップをはずす。

トイレ用中性洗剤を“中性洗剤ここまで”ラインまで入れる。

- タンクに表示しているラインは目安です。うすめた洗剤の濃度が少々違って、性能に問題はありません。
- 使用する洗剤の種類によって、泡立ちや消臭・防汚効果に差が出ることがあります。特に、乳液タイプのは泡立ちが悪いものがありますので、乳液タイプ以外の中性洗剤をお使いください。

水道水を“水ここまで”ラインまで入れる。

- 規定ライン通りにうすめると、約10倍の希釈液ができます。

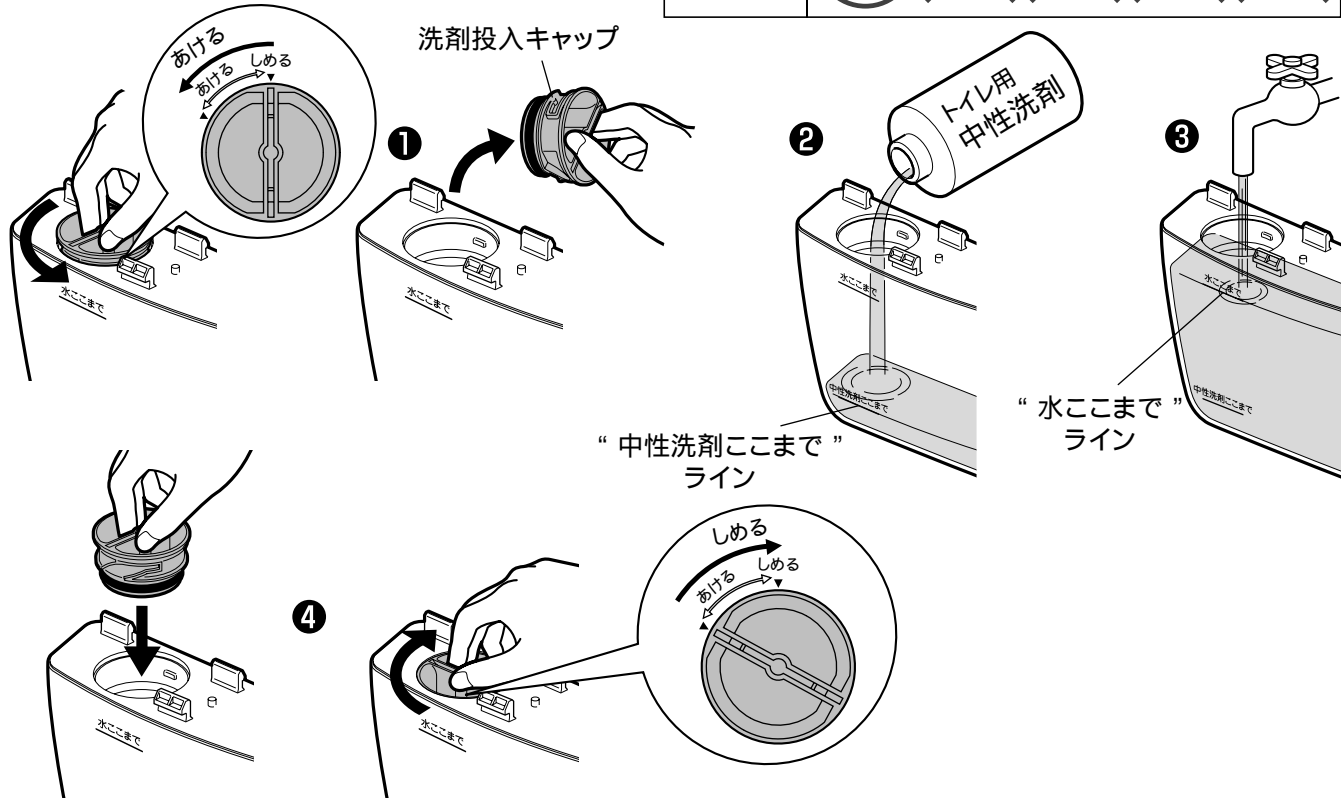
洗剤投入キャップを確実に閉める。

- 洗剤がこぼれたときは、ふきとってください。洗剤容器に記載されている注意事項をよくお読みください。周囲温度が0℃を下回る環境においては使用しないでください。泡タンクが凍るおそれがあります。

ご注意

市販の中性のトイレ用洗剤をお使いください(P10 トイレ用 中性洗剤の例参照) 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤は使用しないでください

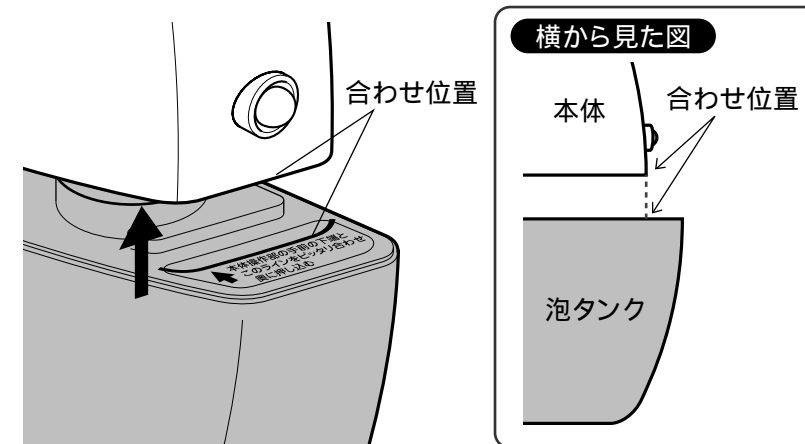
- 本体や、泡タンク内部が割れるおそれがあります。
- 種類の違う洗剤は混ぜないでください



8 本体に泡タンクをセットする

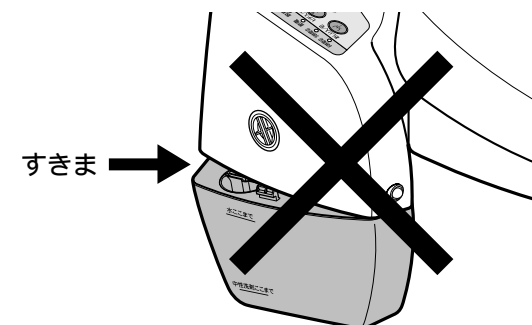
(必ず、泡タンクの底を持ち、反対側の手で本体を押さえて行ってください)

本体操作部の手前下端と泡タンクの合わせ位置がぴったり合うように上に持ちあげる



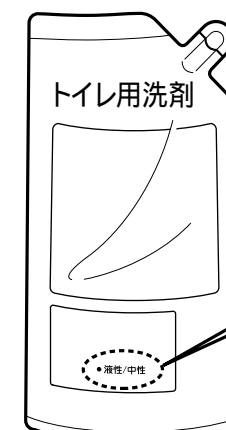
泡タンク上面が本体に当たっていることを確認したのち、泡タンクを水平に奥に突き当たるまで押し込む。

- 泡接続キャップがずれていると、タンクを奥に押し込むことができません。押し込むことができないときは、泡接続キャップが洗剤投入キャップ側に水平に向くように締め直したのち、再度入れ直してください。
- 押し込みが不十分の場合、泡が泡タンクから漏れる場合がありますので、必ず確実に押し込んでください。



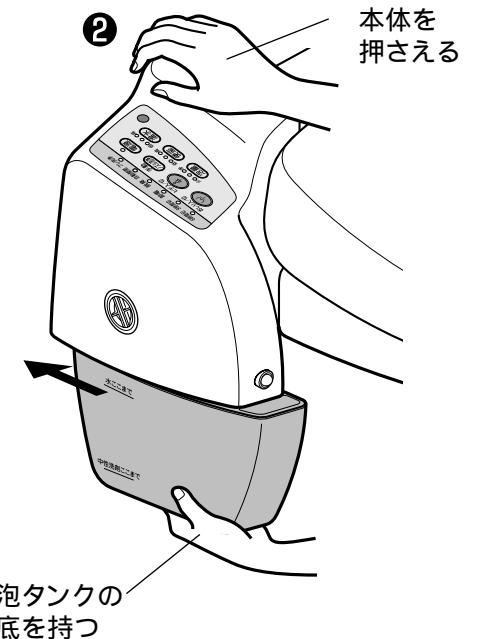
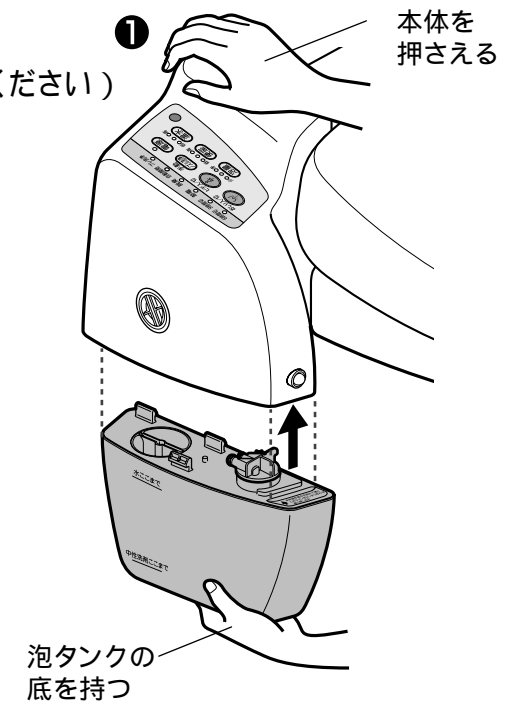
- 本体に泡タンクをセットした後、本体と泡タンクにすきまやずれがないことを必ず確認してください。

トイレ用 中性洗剤の例



液性/中性
ここを確認してください

完成図



おしり・ビデ洗浄・乾燥(リモコンで操作します)

1

電源が入っていることを確認する(電源ランプ点灯)

- 電源ランプが消えているときは、電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認し、本体操作部の **電源** を押してください。
- 電源を入れた直後は便座、温水が冷たい場合があります。
- 6時間切、9時間切ランプが点灯しているときは、操作できませんのでご注意ください。(P16参照)

電源

本体操作部

2

便座の中央後ろ寄りに座る

着座センサにより、人が座っていることを検知し、洗浄等の各操作ができるようになります。

- 脱臭ランプが点灯しているときは、便座に座ると脱臭がはたらきます。(P16参照)

便器プレ洗浄

便器の汚れの付着を少なくします。

- リモコンの **プレ洗浄** を押すと設定され、プレ洗浄ランプが点灯します。
- プレ洗浄ランプが点灯しているときは、便座に座ると、便器に向かって水を約3秒間噴射します。
- 使用しないときは再度押して、プレ洗浄ランプを消してください。
- 便座から立ち上がった後、約20秒以内に便座に座った場合は、便器プレ洗浄は動作しません。
- 便器プレ洗浄中におしり洗浄またはビデ洗浄スイッチを押すと、洗浄開始までに時間がかかることがあります。

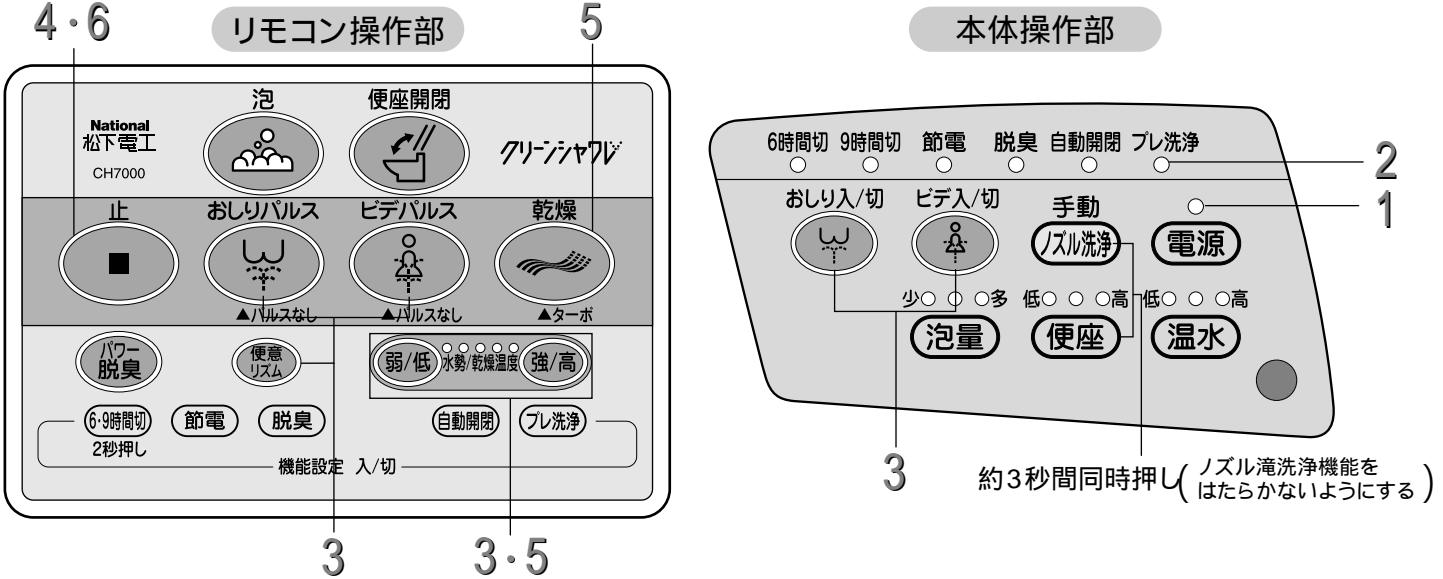
プレ洗浄

3

おしり洗浄スイッチまたはビデ洗浄スイッチを押す

リモコンで操作した場合、リモコンの水勢/乾燥温度ランプが点灯します。

- ノズルが出る前に約1秒間ノズル淹洗浄をします。



4

止める

おしり洗浄、ビデ洗浄を停止します。

- リモコン操作部の **止** を押すか、本体操作部のおしり(ビデ)洗浄スイッチを再度押してください。
- ノズルが戻るときに、約2秒間ノズル淹洗浄を行います。
- 便座から離れると、約3秒間ノズル淹洗浄を行います。
- 脱臭は、便座から離れると、約1分後に止まります。

止

ノズル淹洗浄機能を、はたらかないようにしたいとき

- くみとり式で排水量に制限があるときなどに、設定してください。

本体操作部の **手動ノズル洗浄** と **便座** を同時に約3秒間押す。(ピッという音がします。)

(電源プラグを抜いたり、停電があると記憶が消えますので、再度設定をしておいてください。)

- 再びノズル淹洗浄機能をはたらかせるには、再度上記の操作をおこなうか、いったん電源プラグを抜いて再度差し込んでください。

5

乾燥スイッチを押す

リモコンの水勢/乾燥温度ランプが点灯します。

- 着座センサが検知している場合에만動作します。
- いったんトイレトーパーで水分を取り除いてから乾かすと速く乾きます。

乾燥

乾燥温度の調節

- 弱/低** または **強/高** を押して乾燥温度を調節する。(水勢/乾燥温度ランプは乾燥中のみ点灯します。)
- 調節は3段階(表示は1つとびに移行します)で、直前に使ったレベルを記憶しています。

- 乾燥中に洗浄スイッチを押すと、乾燥が止まり、洗浄動作に入ります。
- 乾燥は約2分間続けてお使いになると、自動的に停止します。

ターボ乾燥について

- 乾燥動作中に再度 **ターボ乾燥** を押すと、風量がアップし、速く乾きます。
- ターボ乾燥を常時設定することはできません。

通常の乾燥に戻るときは、再度 **ターボ乾燥** を押します。

6

止める

乾燥、ターボ乾燥を停止します。

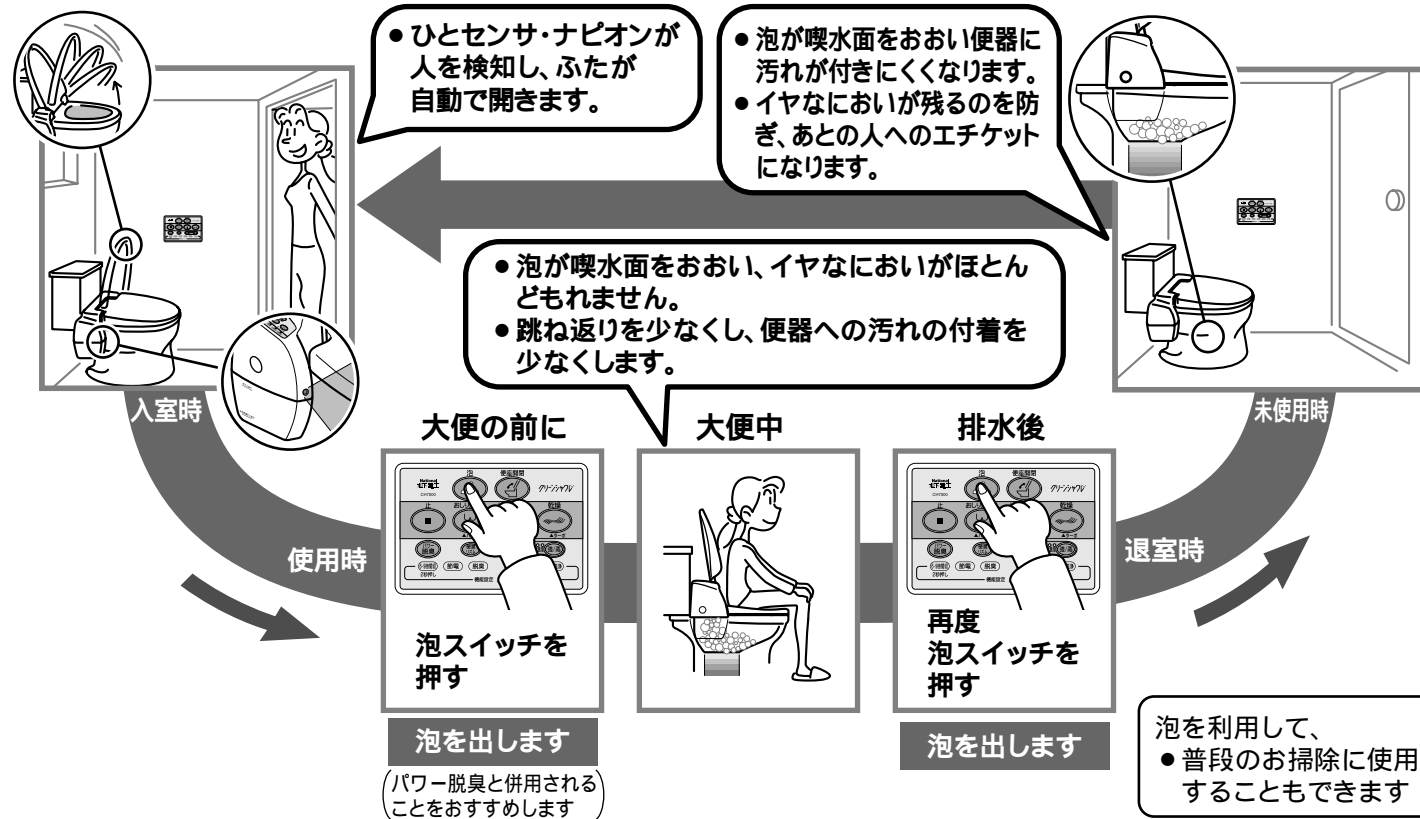
- リモコン操作部の **止** を押してください。

止

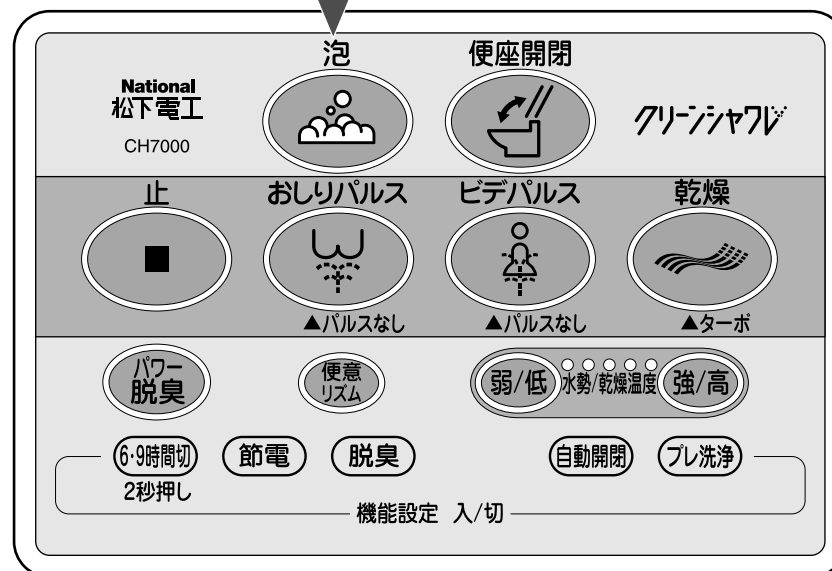
- 便意リズム洗浄は、最高と最低の水勢を繰り返すので、水勢の調節はできません。
- 2人以上連続で使用するとお湯がぬるくなる場合があります。
- 洗浄は約2分間続けてお使いになると、自動的に停止します。
- 長時間洗浄(約70秒以上、水勢「中」のとき)するとお湯がぬるくなります。
- このとき、お湯が設定温度になるまで約5分かかります。(停電復帰後も同様に約5分かかります。)
- 洗浄 止をくり返すとノズル淹洗浄もくり返し行うので、お湯が早くぬるくなる場合があります。
- 洗浄中に、ノズル収納部から水が出ますが異常ではありません。

使
い
か
た

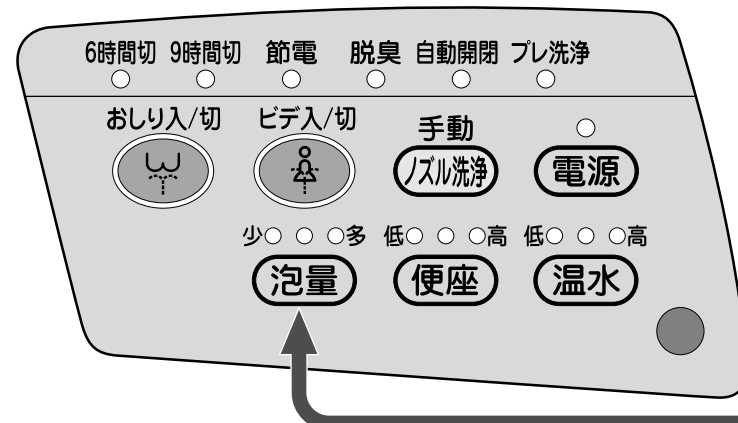
泡ガードの使いかた



リモコン操作部



本体操作部



泡 / 泡量の設定

泡 リモコンで操作します



便器に泡をためることで、消臭・防汚効果を発揮します。

- を押すと、泡タンクに空気を送り込み、泡タンク内の洗剤を泡にして一定量便器に排出し、自動的に止まります。
- 泡量は下記の方法で設定できます。
- 泡の排出を途中で止めるには、再度泡スイッチを押してください。
- 乾燥中は、泡スイッチの操作ができません。
また、泡動作中に乾燥スイッチを押すと、泡が止まります。
- 泡タンクにある洗剤の水位によって、泡の出方が多少異なります。
- 使用する洗剤の種類によって、泡立ちや消臭・防汚効果に差があることがあります。
特に乳液タイプのものは泡立ちが悪いものがありますので、乳液タイプ以外の中性洗剤をお使いください。
- 使用条件や便器の種類によって、泡排出口付近に泡が付着することがあります。

泡量 本体操作部で設定します

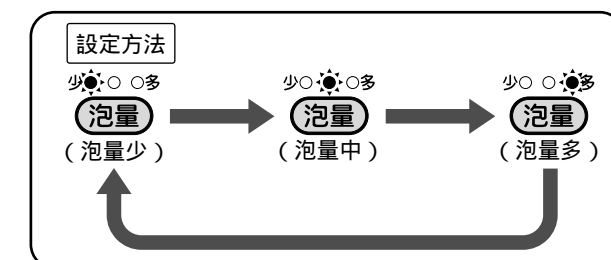


- 泡量スイッチを押すたびに、泡量の設定ができます。
- 泡量の設定目安 を参考に、ご使用の便器に合わせて泡量を設定してください。

泡量の設定目安 水面全体に泡がいき渡る程度が泡量の目安です。(消臭・防汚効果が発揮できます。)

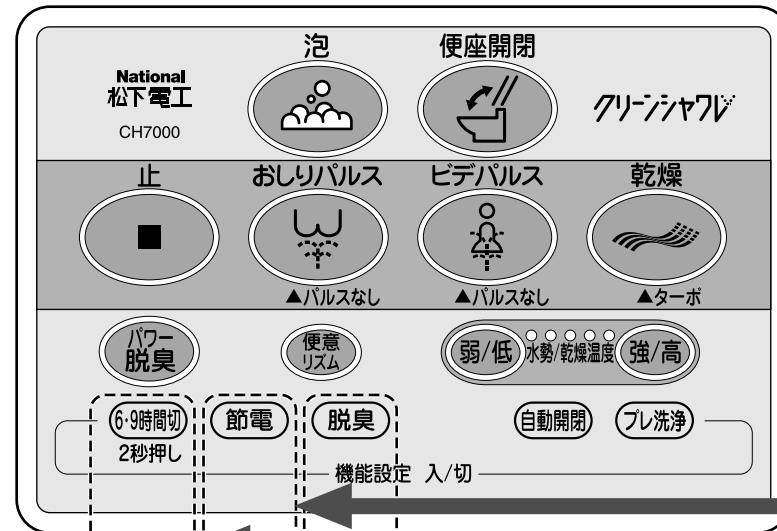
表 示	少 〇 〇 〇 多	少 〇 〇 〇 多	少 〇 〇 〇 多
便器の種類	少 洗い落とし式など水面の面積が小さいもの 	中 セミサイホン式など比較的水面の面積が大きいもの 	多 サイホン式など水面の面積が大きいもの
泡スイッチを押してから止まるまでの時間	約15秒	約20秒	約30秒
泡 量	250～450mL	350～550mL	600～800mL
泡タンク一杯あたりの使用可能回数	約45～55回	約30～40回	約15～25回

泡量、使用可能回数は、使用条件や洗剤の種類により異なります。

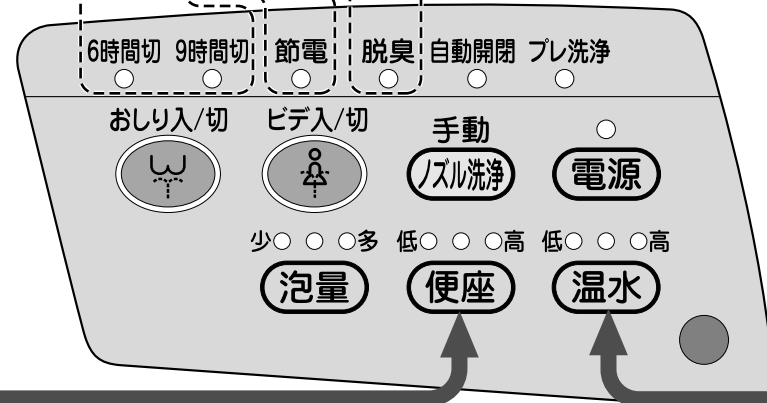


節電・脱臭の設定 / 温度調節のしかた

リモコン操作部



本体操作部

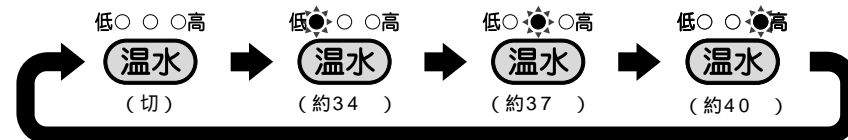


温度調節方法 本体操作部で設定します

温水温度の調節

温水 を押すたびに温水温度を調節できます。

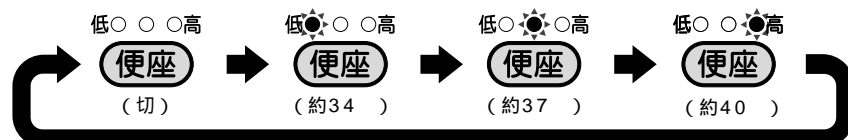
- レベルに合わせて温水温度ランプが点灯します。
- 「切」のとき温水になりません。(温水温度ランプは点灯しません。)



便座温度の調節

便座 を押すたびに便座温度を調節できます。

- レベルに合わせて便座温度ランプが点灯します。
- 「切」のとき便座はあたたまりません。(便座温度ランプは点灯しません。)



温水

便座

節電方法 リモコンで設定します

節電(上手に使って節電しましょう)

便座と温水が低温で保温され、電気代が節約できます。

- **節電** を押すと、節電機能がはたらき、本体操作部の節電ランプが点灯します。節電ランプが点灯しているときは便座に座らない間、便座温度、温水温度が「低め」のレベルになります。(便座、温水温度ランプは消えます。温度調節が「切」のとき、レベルは変更されません。)
- 便座に座ると便座・温水温度ランプが点灯し、自動的に元のレベルに戻ります。(温度上昇に約1～2分かかります。)便座から離れると約1分後に節電運転に戻ります。
- 節電運転を解除するときは再度 **節電** を押して節電ランプを消します。

6・9時間切タイマー(上手に使って節電しましょう)

タイマーを設定することにより、すべての動作を6時間または9時間止めます。自動開閉や電動開閉もはたらかません。夜間および外出などで使用しないときにお使いください。

設定のしかた

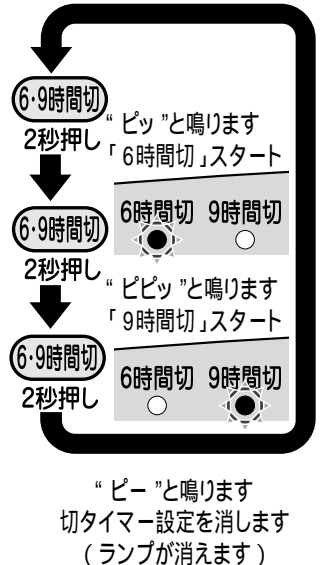
- **6・9時間切** を約2秒間押すと、本体操作部の「6時間切ランプ」が点滅します。
- 点滅中に約2秒間押すたびに、「6時間切(ランプ点滅)」 「9時間切(ランプ点滅)」切タイマー解除 (以降繰り返し)と切り替わります。
- 点滅したまま、約10秒そのままにするとランプが点灯に変わり、切タイマーが設定されます。
- 設定したときから6時間後または9時間後、自動的に通電を再開し、タイマー設定される前の状態に戻ります。

設定解除のしかた

- 6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯中に、再度 **6・9時間切** を押すとランプが消え、切タイマーが解除されます。
- 洗浄水の温度上昇に約5分かかります。
- 着座しても、切タイマーは解除されません。

節電

6・9時間切
2秒押し



脱臭方法 リモコンで設定します

脱臭

便器内の脱臭を行います。

- **脱臭** を押すと脱臭機能が設定され、本体操作部の脱臭ランプが点灯します。脱臭ランプが点灯しているときは、便座に座ると自動的に脱臭がはたらきます。便座から離れると約1分後に自動的に止まります。
- 使用しないときは、再度押し、脱臭ランプを消してください。
- トイレルームなどの臭気には脱臭効果が少ない場合があります。

パワー脱臭

パワー脱臭について(パワー脱臭は着座を検知しているときのみ作動します)

- パワー脱臭スイッチを押すと脱臭ランプが点滅し、脱臭風量を約1.5倍にアップしてにおいを強力に吸引し、においが立ち上がるのを抑えます。
- パワー脱臭スイッチを再度押すと脱臭ランプが点灯にかわり、通常脱臭に戻ります。
- パワー脱臭作動中に便座から離れると、通常脱臭に戻ります。(約1分後に自動的に止まります。)
- 脱臭切の状態からパワー脱臭スイッチを押すとパワー脱臭になり、脱臭が設定された状態となります。
- パワー脱臭を常時はたらくように設定することはできません。

使
い
か
た

ふた自動・便座電動開閉

使用上の注意

ふた自動開閉 リモコンで設定します

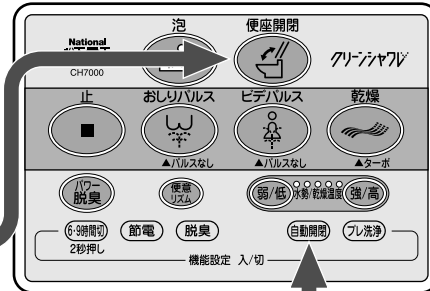
本体に人が近づくとふたが自動で開き、離れると約2分後に自動で閉じます。

自動開閉

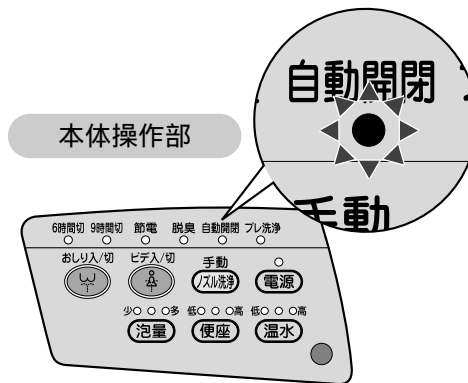
- (自動開閉) を押すと設定され、自動開閉ランプが点灯します。
- 自動開閉ランプが点灯しているときは、ひとセンサ・ナピオンにより本体に人が近づいたことを検知し、ふたが自動で開閉します。
- 使用しないときは再度押して、自動開閉ランプを消してください。
- 6・9時間切タイマ (P16参照) がはたらいているときには、動作しません。

ひとセンサ・ナピオン

リモコン操作部



本体操作部



便座電動開閉 リモコンで操作します

電動で、便座を開閉できます。

便座開閉



- (便座開閉) を押すと、便座が開き、もう一度押すと便座が閉じます。
ふたが閉じているときは、ふたが開いたのち、便座が開きます。
- 着座センサーか6・9時間切タイマ (P16参照) がはたらいているときには、動作しません。

- ふた、便座は、手でも開閉できます。
- (スイッチ) を押すと、便座、ふたを閉じることができます。
- 手または (スイッチ) でふたを閉じたあと約1分間は、ふたは自動開閉しません。
- 電源プラグを抜いた状態で便座を開くと、便座が倒れてくる場合がありますのでご注意ください。

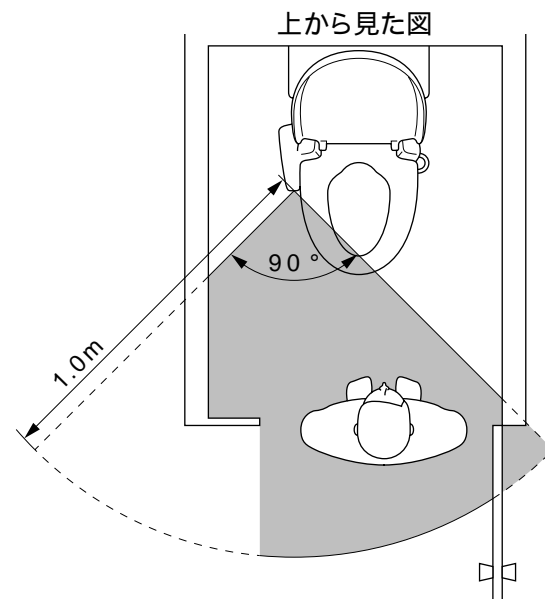
ご注意

ふた・便座電動開閉動作中は、手などで動きを止めたり、逆方向に動かさないでください。
● 電動開閉の動作不良や故障の原因になります。

ひとセンサ・ナピオンの検知範囲について

●ひとセンサ・ナピオンとは、松下電工の先進技術から生まれた、人体検出赤外線センサーです

●ひとセンサ・ナピオンは、およそ下図の範囲で検知します。



ひとセンサ・ナピオンは、人などが発している熱の変化(人の動き)を検知します。

そのため...

夏など気温と体温の差が少ないとき、人体を検知しにくいことがあります。

トイレに入っているとき、便座・ふたが閉じることがあります。

- 男性小用時などで、約2分以上静止している(体の動きがない)場合 足や手などをすこし動かしてください

トイレに入っていないとき、ふたが自動で開くことがあります。

- ドアの近くに人がいる場合
- 窓から太陽光が差し込んでいる場合
- トイレ内で暖房器具を使用している場合

- 背筋をのばし、便座の後ろ寄りに座り、洗浄してください。前寄りの座り方などでは、便座後部に洗浄水が飛び散りやすくなります。

- 立ち上がる時は、必ず洗浄を止めてください。洗浄中に立ち上がると、1～2秒間水が出たままになります。

- 非水洗トイレや簡易水洗トイレで使用される場合は、くみ取り量が増加します。

- 破損の原因となるため、ふた・便座・泡タンクに無理な力を加えないでください。

- 洗浄の前後および便座から離れると、自動的にノズルを洗浄します。このとき多少音が発生しますが、故障ではありません。

- おしり洗浄・ビデ洗浄・乾燥は約2分以上連続使用すると、タイマーにより自動的に停止します。続けて使用するときには再度スイッチを押してください。

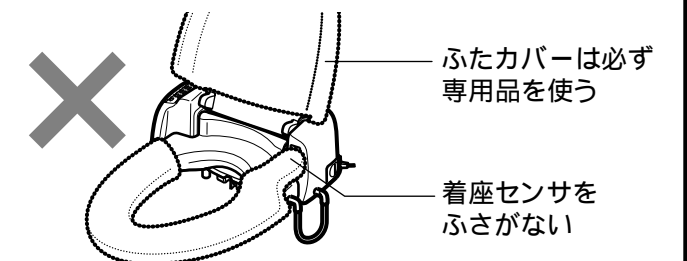
- ふたカバー、便座カバーを使用している場合、便器の形状やトイレ床面の傾きによりふた、便座が倒れてくる場合があります。このときはふたカバー、便座カバーを取りはずしてご使用ください。

- お子様などが便座の前寄りに座っているときは、人がいないと判断し各操作ができない場合があります。

- 以下の場合、洗浄中に洗浄水勢が弱くなる場合があります。
・ロータンクの水を流したとき
・洗浄中に他の蛇口を開いたとき

- 洗浄後、ノズルの付近よりしばらくの間水滴が落ちますが、異常ではありません。

- ふたカバーは必ず専用品をお使いください。市販のふたカバーを使うと、着座センサーが誤検知し、ふた・便座が上がらない、着座しなくてもプレ洗浄水が出る、節電設定が解除される、脱臭ランプ点灯時には脱臭がはたらく(約45分後に脱臭が止まり、脱臭ランプが消灯します)などの誤作動をする場合があります。



便座カバー、ふたカバーに着座センサーがおおわれてしまうようなゆるみ、たるみがないように取り付けてください。

- 泡ガードの泡の排出が終わってから、泡排出口からしばらくの間泡が落ちますが、異常ではありません。

便座の抗菌

抗 菌 効 果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは、(社)日本住宅設備システム協会の基準により評価したものであり、これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	無機系(銀)
抗菌加工部位	便座	抗菌性持続性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
		安 全 性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認
		禁 止 事 項	酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取扱注意事項	抗菌力を発揮させるため、製品表面はよく掃除された状態に保ってください。

使
い
か
た

日常 / 週一回のお手入れのしかた

洗剤は、研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。

クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、本体やふた・便座を傷つけるおそれがあります。
酸性やアルカリ性の洗剤は、プラスチックや本体内の金属部分を腐食させるおそれがあります。

製品についた汚れ、黄ばみを放置しておくと変色することがあります。
快適にお使いいただくために、定期的なお手入れをおすすめします。

日常のお手入れ

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとる。
汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布に
ふくませてふきとり、水ふきし、最後によくしぼった布で
ふきとる。

乾いた布やトイレトペーパーなどでふかないでください。
傷つきの原因になります。
お手入れ時、本体に近づくと着座センサが検知し、洗浄
スイッチがはたらく場合がありますのでご注意ください。

警告

本体や電源プラグに水をかけない
感電や火災の原因になります。

注意

開口部(特に、乾燥吹出口)など
から物を入れない
感電、火災、故障の原因になります。

週一回のお手入れ

ふた・便座のお手入れ(中性洗剤が使えます)

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとる。
汚れが目立つときは、以下の方法にしたがい中性洗剤
で洗う。

ご注意

ふた・便座を取りはずしたときに、
便座開閉スイッチを押さないでください
●故障の原因になります。

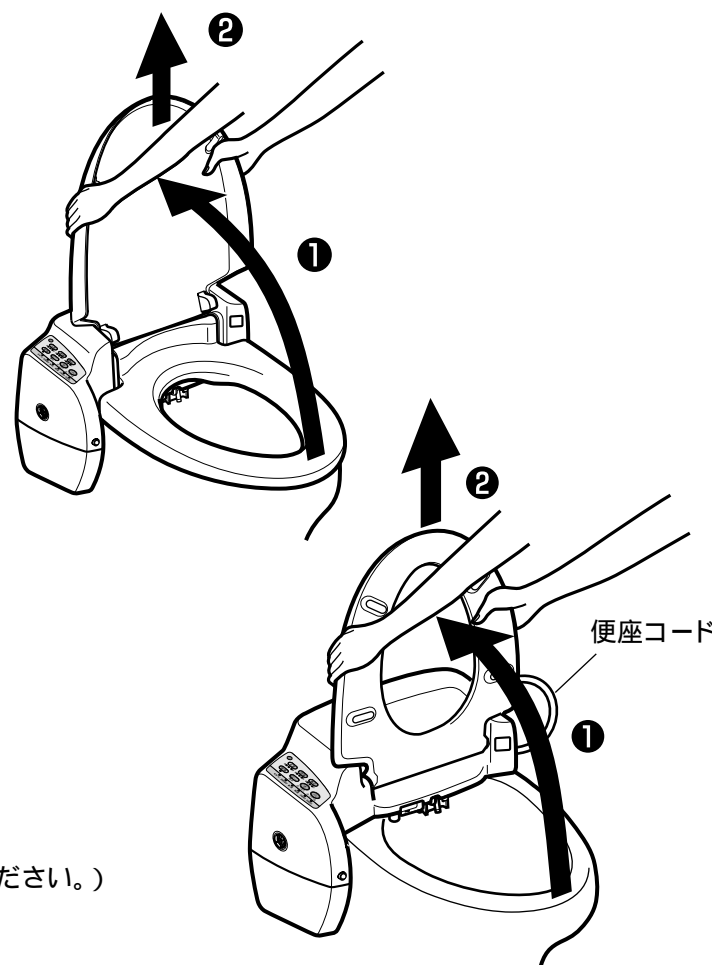
1 (自動開閉) ボタンを押し、
自動開閉ランプを消す

2 ふたを取りはずす
ふたを垂直にあげる
上方へ引き抜く

垂直にしないで引き抜くと、ヒンジ軸が斜めにな
り、うまく取り付けられない場合があります。
(ヒンジ軸が斜めになった場合は
(P20を参照してください。))

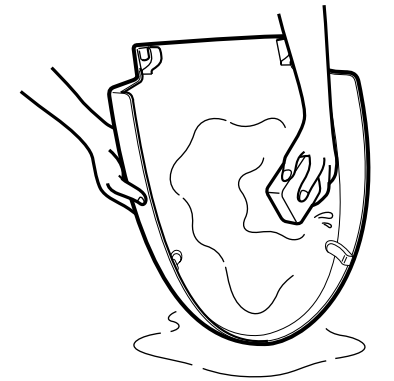
3 便座を取りはずす
便座を垂直にあげる
上方へ引き抜く

便座コードははずれませんので無理に
引っ張らないでください。
垂直にしないで引き抜くと、ヒンジ軸が斜めになり、
うまく取り付けられない場合があります。
(ヒンジ軸が斜めになった場合はP20を参照してください。)



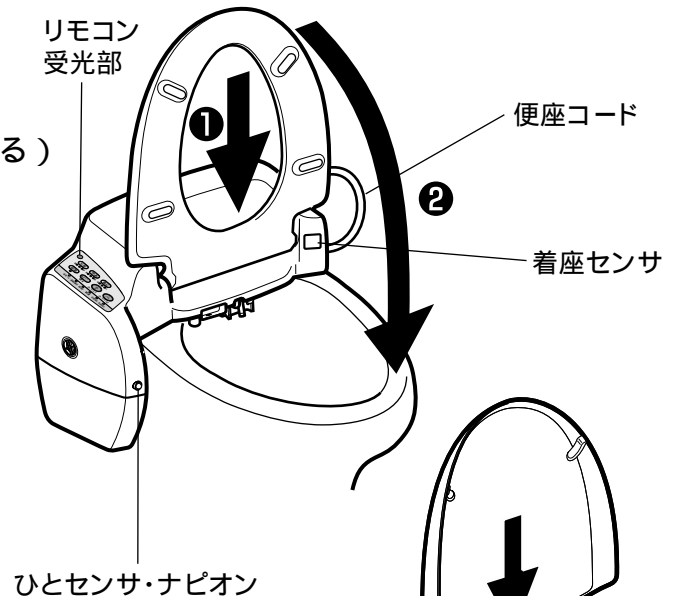
4 ふた・便座・本体の汚れを 洗剤で洗う

柔らかいスポンジに中性洗剤をふくませて洗う
水ふきし、よくしぼった布でふきとる
着座センサ、リモコン受光部、ひとセンサ・ナピオンは
よくしぼった布で水を十分にふきとる。



5 便座を取り付ける (便座コードがねじれていないか必ず確認する)

便座を上方から、差し込む
便座をさげる

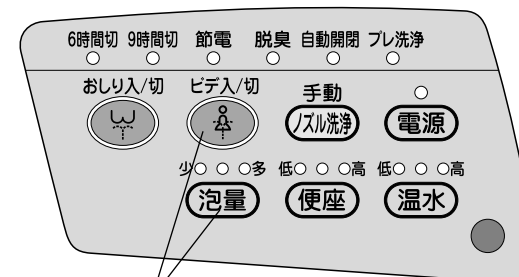


6 ふたを取り付ける ふたを上方から、差し込む

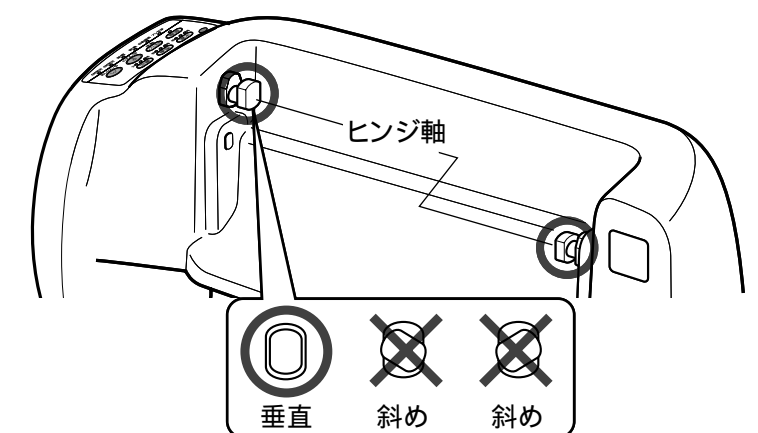
ヒンジ軸が斜めになった場合

下記の方法でヒンジ軸を垂直にすることができます。

- 本体操作部の **ビテ入/切** と **泡量** スwitchを
約3秒間同時に押す。



約3秒間同時に押す



ご注意

ヒンジ軸をペンチ等で無理に回転させ
ないでください
● 電動開閉の動作不良の原因となります。

泡 Tanks の洗剤補充

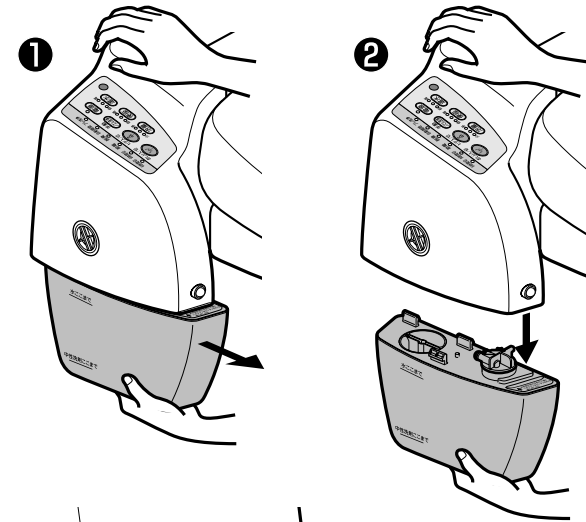
泡の出方が悪くなったり、出るまでの時間が極端に長くなった場合は、次の方法にしたがって、洗剤を補充してください。

泡 Tank 内の洗剤は、2週間以上放置すると、腐敗するおそれがあります。
必ず泡 Tank 内をきれいに洗ってから新しい洗剤を補充してください。

1 泡 Tank を取りはずす

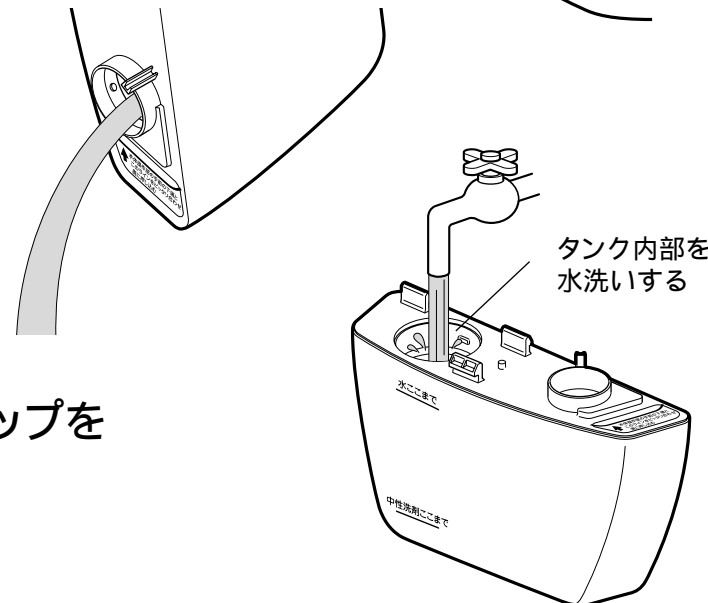
突き当たるまで手前に引き出す
そのまま下におろす

- 取りはずす際は必ず泡 Tank の底を持ち、反対側の手で本体を押さえてゆっくりはずしてください。



2 洗剤投入キャップと泡接続キャップをはずし、中の洗剤を出して泡 Tank 内部を水洗いする

(泡接続キャップ側から水を抜いた方が容易に水が抜けます)



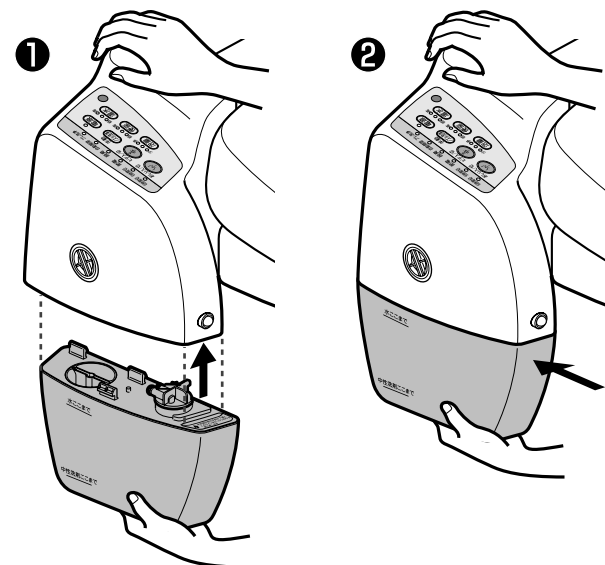
3 泡 Tank に洗剤と水を入れ、洗剤投入キャップと泡接続キャップを取り付ける (P9 参照)

4 泡 Tank を取り付ける (P10 参照)

本体操作部の手前下端と、泡 Tank の合わせ位置がぴったり合うように上に持ちあげる

泡 Tank 上面が本体に当たっていることを確認したのち、泡 Tank を水平に奥に突き当たるまで押し込む

- 取り付ける際には、必ず Tank の底を持ち、反対側の手で本体を押さえて行ってください。
- 押し込みが不十分の場合、泡が泡 Tank から漏れる場合がありますので、確実に押し込んでください。



本体裏面・便器のお手入れ

1 安全のため止水栓を押し込みながら確実に閉め、電源プラグをコンセントから抜く

(温度調節や設定が変更される場合があります)

2 泡 Tank を本体から取りはずす (P21 参照)

(給水ホースにホースクリップがついているときは、ホースクリップをはずす)

3 本体側面を両手で持ち、少し上に持ち上げながら本体を手前(水平)にずらす

- 必ず泡 Tank を、本体からはずしてから、行ってください。

4 本体固定プレートと本体を離し、本体を便器の上に置く(給水ホースの長さに注意する)

⚠ 注意

本体着脱時は本体から手を離さない
本体が落下し、けがをするおそれがあります。
ふた・便座を持たない。

本体着脱時は、無理に力をかけない
けがをしたり、便器の配水管の水もれの原因になります。
本体着脱がたい場合は、無理に取りはずさず、(本体固定プレートを固定している)ナットをゆるめてはまず。

5 本体裏面、便器の汚れを中性洗剤でふきとる

6 本体を水平にスライドさせ、本体の取り付けガイドを本体固定プレートと便器の間に挿入し元にもどす (ホースクリップを元の通りにつける)

7 泡 Tank を本体に取り付ける (P10 参照)

8 電源プラグをコンセントに差し込み、止水栓を開く (閉まっている状態から2回転開ける)

⚠ 警告

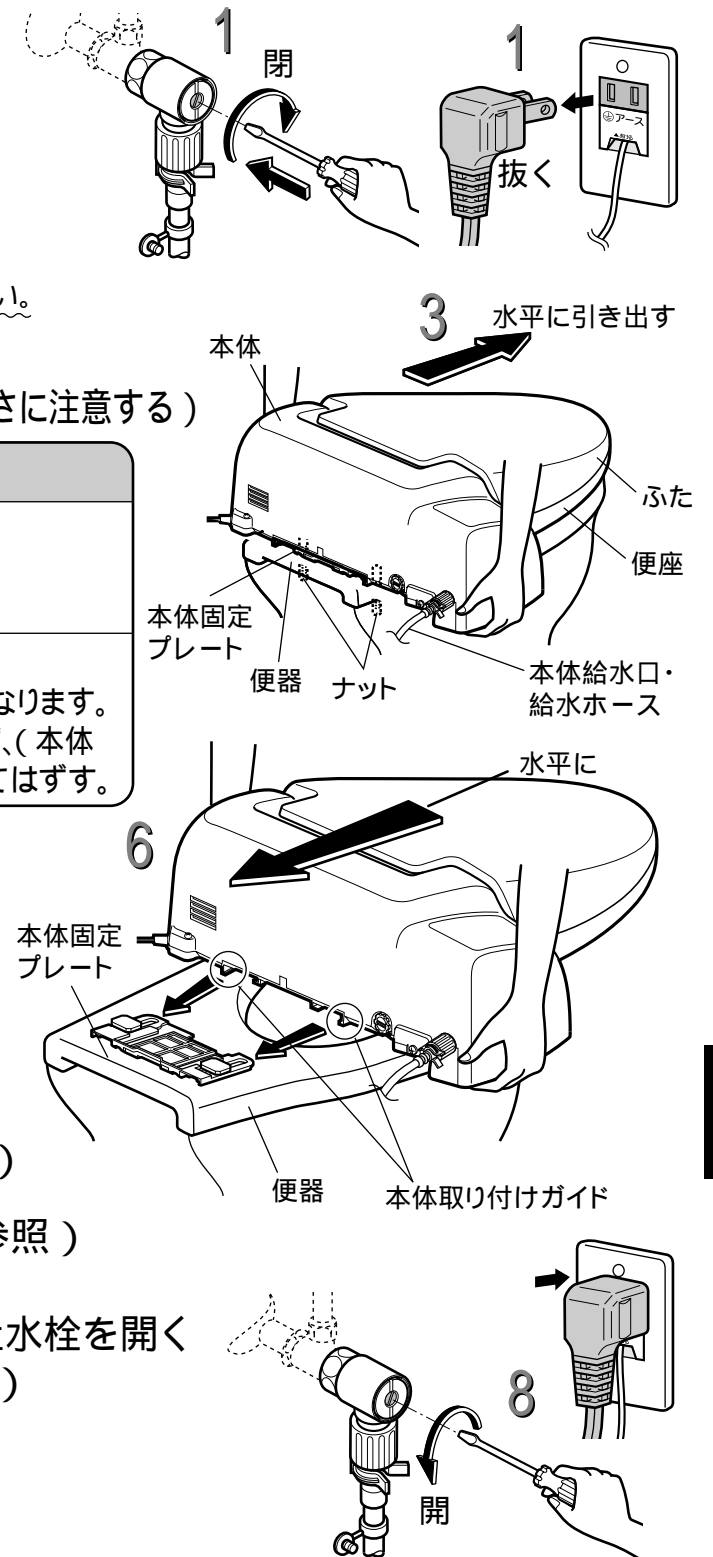
ぬれた手で電源プラグを差し込まない
感電の原因になります。

⚠ 注意

本体着脱する前は必ず電源プラグを抜く
抜かないと、感電やけがの原因になります。

本体着脱する前は必ず止水栓を確実に閉める
守らないと水もれの原因になります。

本体給水口や給水ホースに無理な力を加えない
守らないと破損による水もれの原因になります。



月一回程度のお手入れのしかた(つづき)

- 給水ホース・分岐水栓
- 脱臭力セット
- 脱臭吸込口
- 発泡石

給水ホース、分岐水栓のお手入れ

柔らかい布で水ふきし、よくしぼった布でふきとる。お手入れ後は、ホースや分岐水栓の接続部がゆるんでいないか必ず確認する。

⚠ 注意

給水ホースに力を加えたり、折り曲げたり、とがったもので傷をつけない
水もれの原因となります。

本体、給水ホース、ナットに中性洗剤以外の洗剤、薬品、芳香剤等をかけない
劣化による水もれの原因になります。

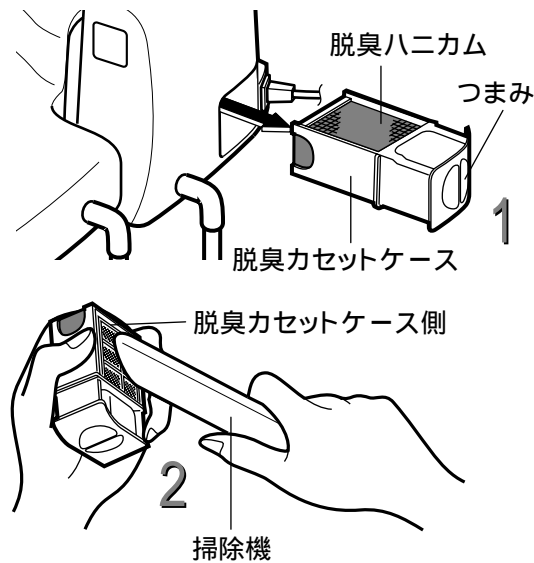
脱臭力セットのお手入れ

脱臭力セットにほこりが付くと、効果的な脱臭性能が得られなくなります。脱臭効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭力セットのお手入れをしてください。脱臭力セットの寿命は約7年が目安です。

1 つまみを持って引き出す

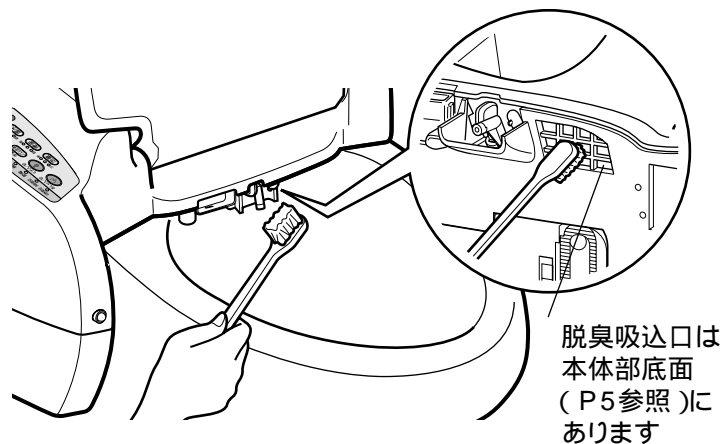
2 掃除機などで脱臭力セットケース側のほこりを取り除き元にもどす

- 脱臭ハニカムを、掃除機の先でこすり付けしないでください。(脱臭ハニカムが割れるため。)
- 脱臭ハニカムの水洗いはしないでください。脱臭効果がなくなります。



脱臭吸込口のお手入れ

脱臭吸込口がつまると効果的な脱臭性能が得られなくなります。脱臭効果が弱くなったり、脱臭音が大きくなったときは脱臭吸込口のお手入れをしてください。乾いたブラシなどで綿ほこりやペーパーくずなどを取り除いてください。



発泡石のお手入れ

発泡石が詰まると性能が低下したり故障するおそれがありますので、定期的に汚れを取り除いてください。泡タンクに洗剤がなくなったときに、洗剤の補充と合わせて下記のお手入れを行ってください。

1 泡タンクを本体から取りはずす

- 突き当たるまで手前に引き出す
そのまま下におろす
- 取りはずす際は必ず泡タンクの底を持ち、反対側の手で本体を押さえてゆっくりはずしてください。

2 泡接続キャップをあけて、発泡石を取り出す

3 発泡石をよく流水で水洗いする

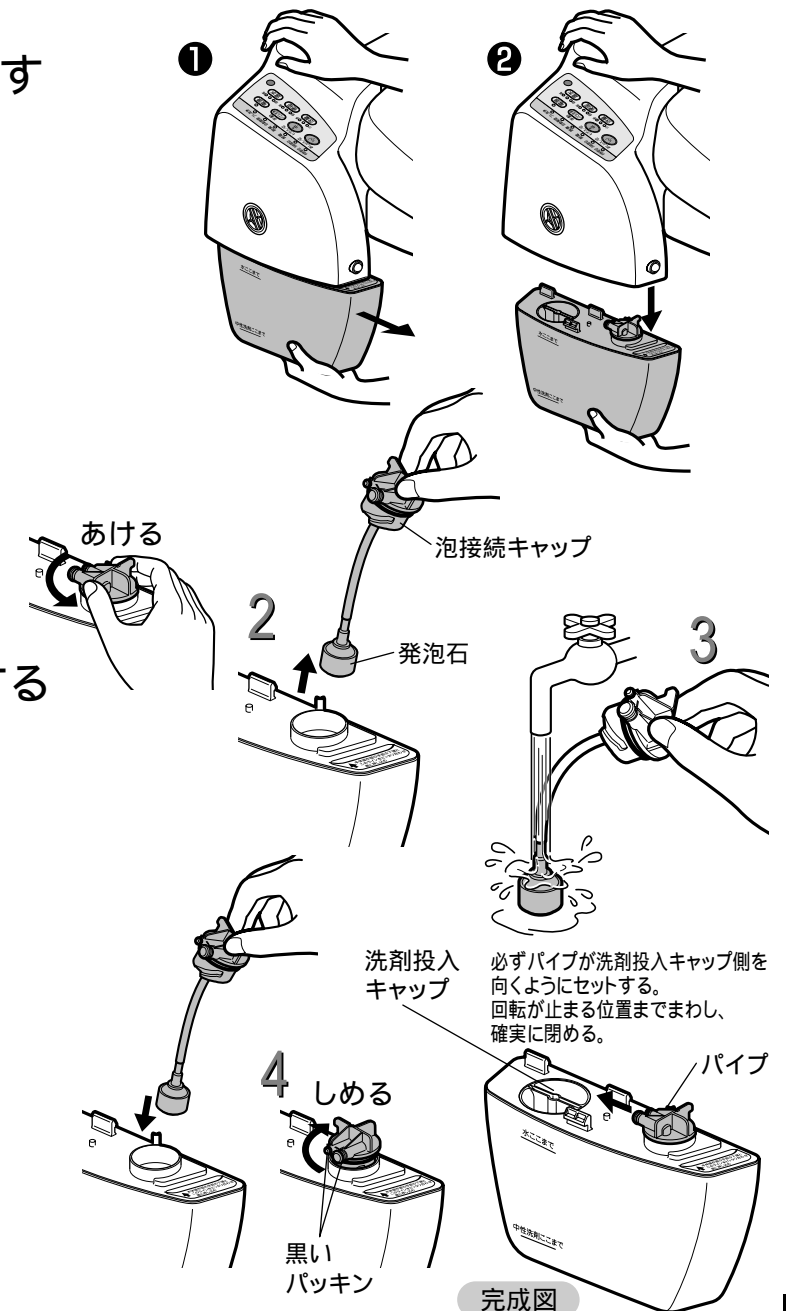
- ブラシなどでこすらないでください。
- 発泡石がチューブからはずれたときは、発泡石をチューブの根元まで押し込んでください。

4 発泡石を泡タンクに挿入し、泡接続キャップを確実に閉める(P9参照)

- 黒いパッキンは、取らない、キズつけない。
- 黒いパッキンに汚れや、ゴミの付着がないことを確認してください。

5 泡タンクを取り付ける(P10参照)

- 本体操作部の手前下端と、泡タンクの合わせ位置がぴったり合うように持ちあげる
泡タンク上面が本体に当たっていることを確認したのち、泡タンクを水平に奥に突き当たるまで押し込む
- 取り付け際には、必ずタンクの底を持ち、反対側の手で本体を押さえて行ってください。
- 押し込みが不十分の場合、泡が泡タンクから漏れる場合がありますので、確実に押し込んでください。



完成図

お手入れ

月一回程度のお手入れのしかた(つづき)

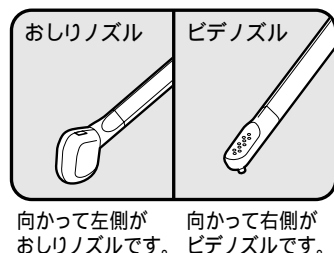
- 洗浄ノズル
- ストレーナ

洗浄ノズルのお手入れ

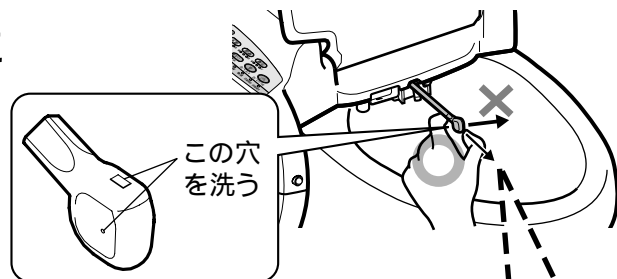
ノズルが目づまりすると、洗浄水勢が弱くなります。

1 ノズルを先端部が見える程度に手で軽く引き出し、ブラシなどで洗う

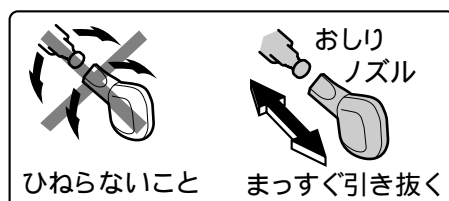
- 泡ガードの泡を使っている場合でも結構です。
- ノズルが目づまりしたときは、ノズルを引き抜いて水洗いしてください。
- ノズルを差し込むとき、水が出る場合がありますので、ご注意ください。



向かって左側がおしりノズルです。ビデノズルです。



ノズルの引き出し、またはノズル先端部を引き抜くときはまっすぐに行ってください。上に持ち上げたり、左右にひねったりすると破損の原因になります。



2 ノズルを元に戻し、**手動ノズル洗浄**を押す

- **手動ノズル洗浄**を押すたびに、ノズル洗浄を約3秒間行います。
- 着座センサが検知しているときは、はたらきません。

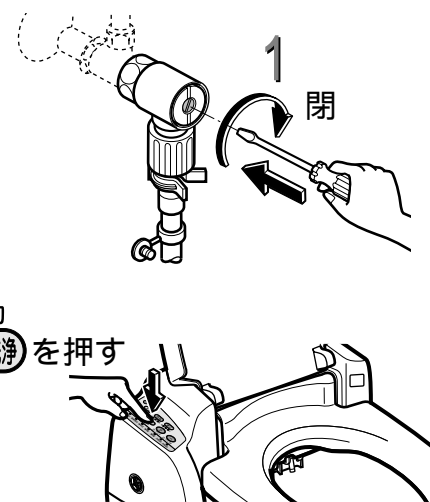
ストレーナのお手入れ

ストレーナ(ゴミ取りフィルター)に水あかやゴミ等がつまると、適正な性能が得られなくなります。洗浄水の出が悪くなったときは、ストレーナのお手入れをしてください。

1 止水栓を押し込みながら確実に閉める

2 **手動ノズル洗浄**を押す (内部の水圧をさげるためです)

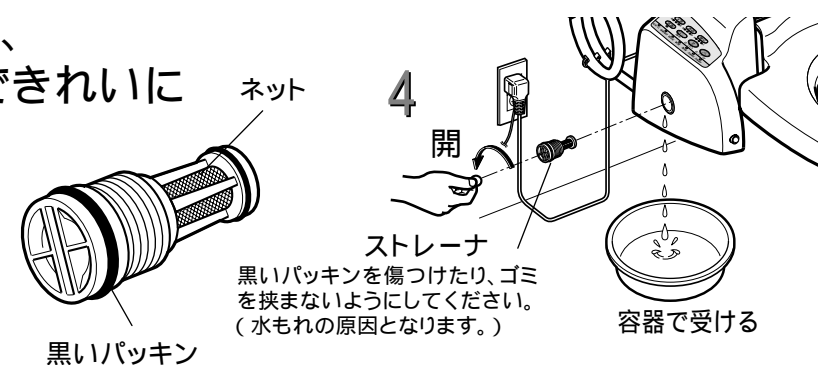
3 泡タンクを取りはずす(P21 参照)



月一回程度のお手入れのしかた(つづき) / 固定クリップのはずしかた、取り付けかた

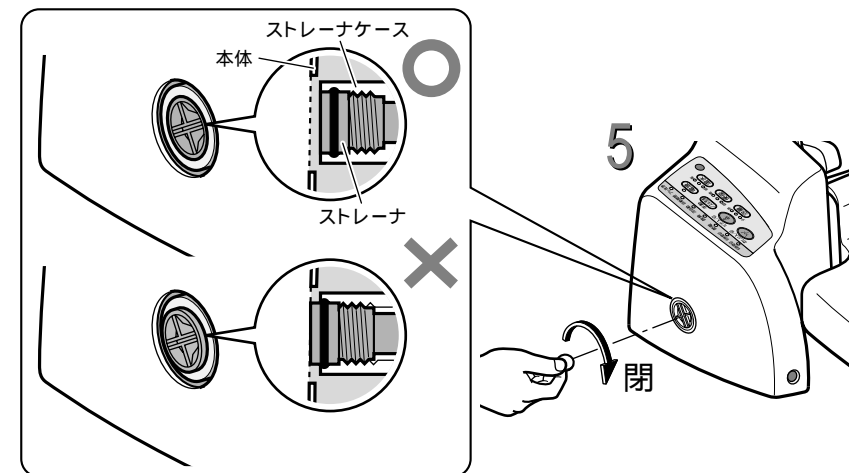
4 ストレーナを取りはずし、やわらかいブラシなどできれいに水洗いする (容器で受けてください。)

- コイン状のものでゆるめてください。
- ネットを破らないでください。



5 ストレーナを元通り取り付ける

- 取り付けのときは右図を参考にして、ストレーナケースとストレーナの面が一致する程度に(突き当たるまで)締めてください。



6 泡タンクを取り付ける(P10 参照)

7 止水栓を開く (閉まっている状態から2回転開ける)



接続部のゆるみがないか必ず確認してください。

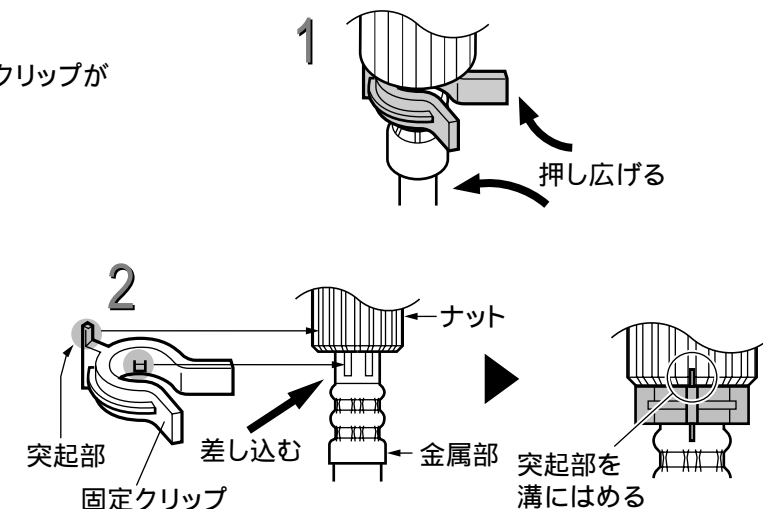
固定クリップのはずしかた、取り付けかた

1 はずしかた

- 矢印の方向に固定クリップを押し上げると固定クリップがはずれます。

2 取り付けかた

- 給水ホースがしっかりと、取り付けられていることを確認してください。
- 給水ホースのナットと金属部の間に固定クリップを開いた側から差し込み、固定クリップの突起部がナットの溝にはまるように押し込んでください。



お手入れ

その他

こんなときは

長期間(3日間以上)使用しないとき

1 止水栓を押し込みながら確実に閉める

2 **手動**
ノズル洗浄を押す
(内部の水圧をさげるためです)

3 電源プラグをコンセントから抜く

4 泡タンクを取りはずす
(P21参照)

- 泡タンク内の洗剤は、2週間以上放置すると腐敗するおそれがあります。2週間以上放置される可能性があるときは、中の洗剤を抜いてください。
(ホースクリップがついているときは、ホースクリップをはずす)

5 本体側面を両手で持ち、少し上に持ち上げながら本体を手前(水平)にずらし、温水タンク排水栓が便器の穴の上になるように置く
(給水ホースの長さに注意する)

6 温水タンク排水栓を取りはずし、タンク内の水を便器内に流し、水抜きする(排水には約1分かかります。)

- 最初にコイン状のものでゆるめ、最後に手ではずしてください。
- 排水栓が、便器内に落ちないようにご注意ください。

7 ストレーナを取りはずすし、ストレーナ内部の水を抜く
(容器で受けてください)

8 水抜きが終わったら、温水タンク排水栓、ストレーナを元通りに閉める

- ストレーナの取り付けはP26をご参照ください。

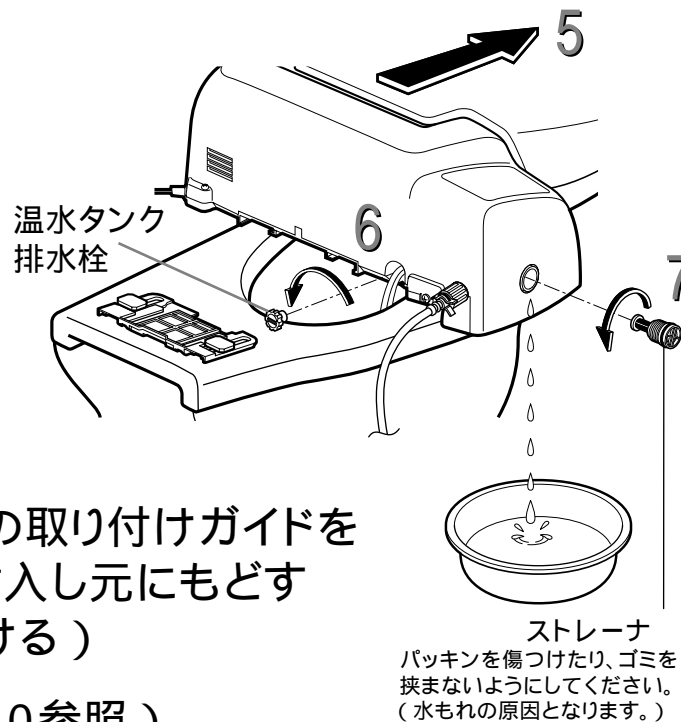
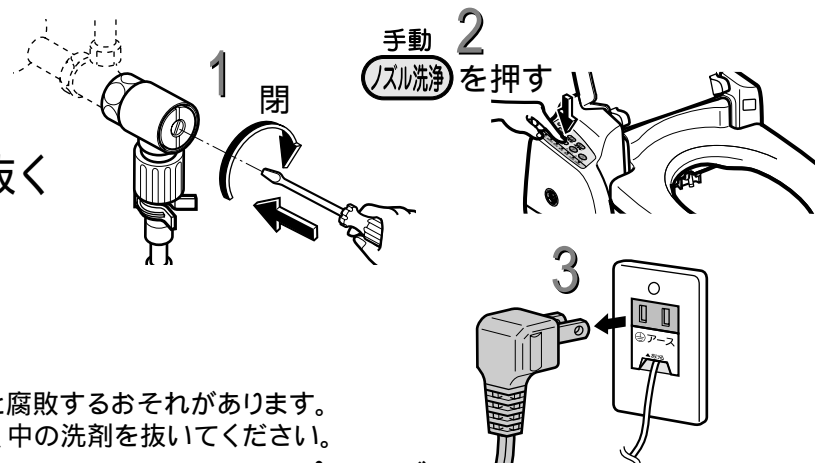
9 本体を水平にスライドさせ、本体の取り付けガイドを本体固定プレートと便器の間に挿入し元にもどす
(ホースクリップを元の通りに付ける)

10 泡タンクを本体に取り付ける(P10参照)

- 再使用するときは、P8「使用前の準備・確認」の3～5を行ってください。

⚠ 注意

長期間(3日間以上)使用しないときは、本体の水を抜き、電源プラグを抜く
守らないと、水が腐敗して、皮膚が炎症などを起こすおそれがあります。



ストレーナ
パッキンを傷つけたり、ゴミを挟まないようにしてください。
(水もれの原因となります。)

凍結のおそれがあるとき(電源プラグはコンセントから抜かない)

1 止水栓を押し込みながら確実に閉める

2 **手動**
ノズル洗浄を押す
(内部の水圧をさげるためです)

3 泡タンクを取りはずし、中の洗剤を抜く
(P21 1、2 参照)

4 ストレーナを取りはずし、ストレーナ内部の水を抜く
(容器で受けてください。)

- 本体内部にある逆止弁(本図:黒い部分)に軽くふれてください。

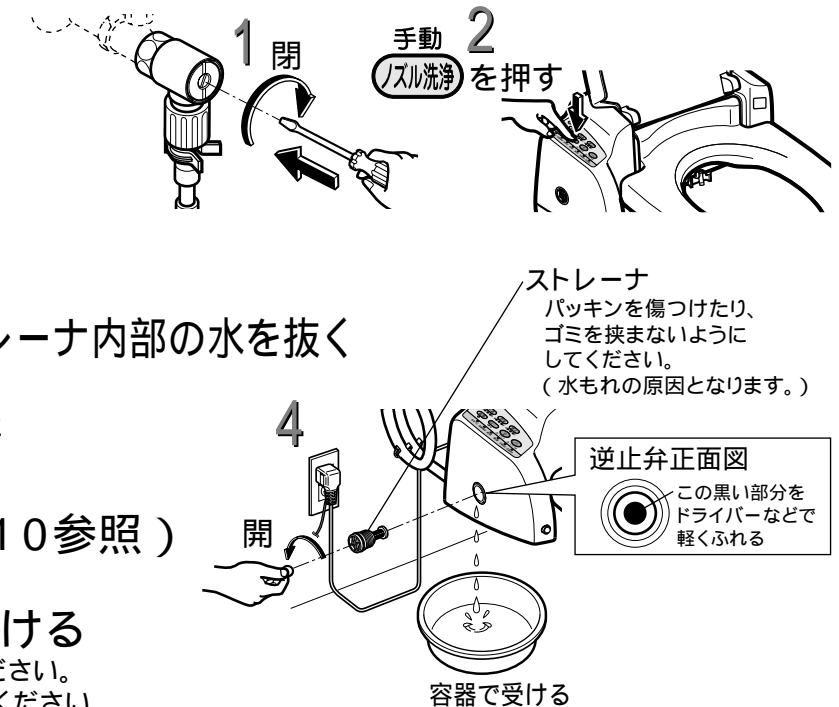
5 泡タンクを取りつける(P10参照)

6 ストレーナを元通り取り付ける

- ストレーナの取り付けはP26をご参照ください。
- 再使用するときは配管の止水栓を開けてください。

⚠ 注意

凍結のおそれがあるときは、水を抜く
守らないと、本体内部が凍結で破損して水もれの原因になります。



ストレーナ
パッキンを傷つけたり、ゴミを挟まないようにしてください。
(水もれの原因となります。)

逆止弁正面図
この黒い部分をドライバーなどで軽くふれる

凍結による万一の破損、水もれのとき

- 万一の破損、水もれのときは、以下の処置を行い、その後、修理を依頼してください。

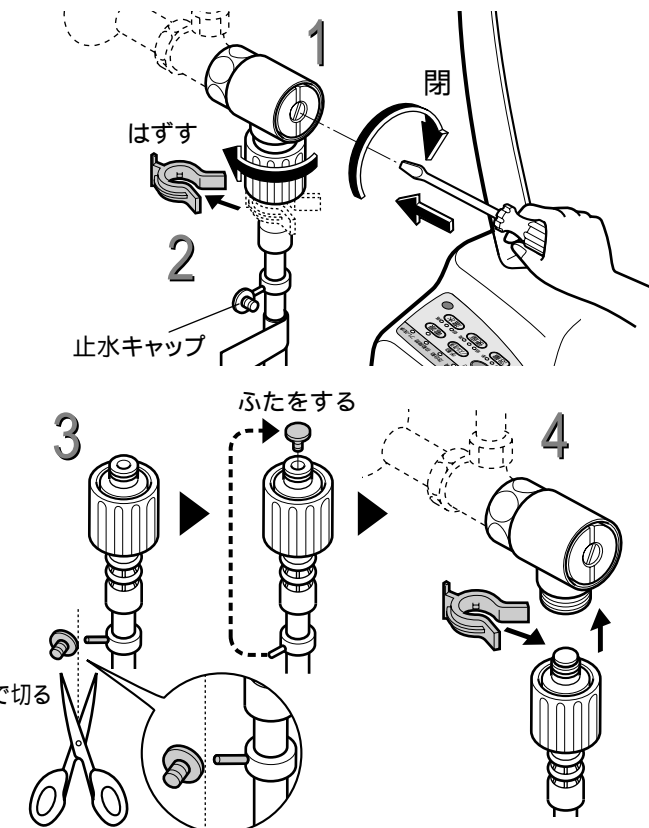
1 止水栓を押し込みながら確実に閉める

2 固定クリップをはずした後、給水ホースナットを手でまわしてはずす
●固定クリップのはずしかたは、P26をご参照ください。

3 止水キャップを切り取り給水ホースにふたをする
●ネジ径G1/2の市販の止水部材での止水も可能です。

4 給水ホースを手で元通り取り付けた後、固定クリップを取り付ける
●固定クリップの取り付けかたは、P26をご参照ください。

5 止水栓を開ける
(閉まっている状態から2回転開ける)
●開けないと、ロータンク内に水が溜まらず、汚物を流すことができません。



お手入れのあとや、ホースに力を加えたとき等は必ず接続部のゆるみがないか確認してください。

故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に下記をお読みください。

現 象	確 認 項 目	処 置
洗浄ノズルが出ない 洗浄水が出ない 洗浄水勢が弱い 洗浄水の出が悪くなった 洗浄ノズルが途中で止まる 洗浄ノズルが出るのがおそい	止水栓を閉じていませんか	止水栓を開ける P 8
	給水ホースが折れていませんか	給水ホースの折れ曲がり进行をなおす
	電源ランプが消えていますか	電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認し、 電源 を押す P 8
	タンクに水が入っていますか	給水 を押す(初期給水をする) P 8
	ストレーナにゴミがつまっていますか	ストレーナを掃除する P 25
	ノズルが目づまりしていませんか	ノズルを掃除する P 25
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	6時間切 を押し、切タイマーを解除する 2秒押し(切タイマー作動中は着座しても解除されません) P 16
	着座センサに衣服が密着していませんか	衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてください P 7
	赤外線を反射しにくい衣服を着用していませんか	
洗浄水がつめたい(ぬるい)	長時間洗浄(約70秒以上)をしていませんか	加熱 を押し、約5分待つ(タンク内のお湯を温める) P 11
	2人以上連続で使用していませんか	
	温水温度設定が「切」または「低」になっていませんか	温度を調節する (季節によっては「低」でも冷たく感じる場合があります) P 15
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を切る (節電中は温水が「低」になっています) P 16
	6時間切または9時間切タイマーを解除した後すぐに使用していませんか	P 16
	洗浄 止をくり返していませんか	約5分待つ
ノズル付近から水がもれている	ノズル内部の排水によるもので故障ではありません	
便座がつめたい(ぬるい)	便座温度設定が「切」または「低」になっていませんか	温度を調節する (季節によっては「低」でも冷たく感じる場合があります) P 15
	節電中ランプが点灯していませんか	節電 を切る (節電中は便座が「低」になっています) P 16
	6時間切ランプまたは9時間切ランプが点灯していませんか	6時間切 を押し、切タイマーを解除する 2秒押し(切タイマー作動中は着座しても解除されません) P 16
リモコンが作動しない	電池が切れていませんか	電池を交換する P 30
	リモコン発光部にゴミ・ホコリがついていませんか	ゴミをとる
	リモコン発光部・受光部がおおわれていますか	おおいをとる
2台以上のシャワレがリモコンで一緒に動作する	トイレの仕切り壁をこえて隣りのリモコン信号を受けていませんか	リモコンの信号を変更できます 弊社にお問合せください
便座が倒れる	便座コードがねじれていませんか	便座をはずし、コードのねじれをなくす P 20
	専用品以外の便座カバーを使っていますか	専用の便座カバーをお使いください P 18・30
ふたが倒れる	ふたがロータンクに当たっていませんか	ナット、半球バッキンをはずし本体の位置を調節し、本体をしっかりと固定する
	専用品以外のふたカバーを使っていますか	専用のふたカバーをお使いください P 18・30
脱臭が作動しない	脱臭ランプが消えていますか	脱臭入 を押す P 16
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサを掃除する P 20
脱臭が止まらない	ふたカバー、便座カバーが、着座センサをおおっていますか	指定のふたカバー、便座カバーをお使いいただき 着座センサをふさがないように正しく取り付ける P 18・30
	着座センサがゴミや水滴などにより汚れていませんか	着座センサを掃除する P 20
においが取れなくなった	脱臭カセット、脱臭吸込口にほこりがついていませんか	脱臭カセット・脱臭吸込口のお手入れをする P 23
	脱臭カセットを長期間使用していませんか(約7年)	脱臭ハニカムを交換する P 7・30
ふた・便座がうまく取り付けかない	ヒンジ軸が斜めになっていませんか	ヒンジ軸を垂直に戻してから取り付ける P 20
乾燥温度の設定でLEDが1つとびに移動する	乾燥温度の調節は3段階で、LEDの表示は1つとびになります	P 12

上記の処置をしてもなおらないときはお買い上げの販売店にご相談ください。
ご自身での分解修理は故障や事故の原因となりますので、絶対におやめください。

電池交換のしかた / 消耗品 / 別売品

現 象	確 認 項 目	処 置
ふたが自動で開かない	自動開閉ランプが消えていますか	自動開閉 を押す
	手または 開 を押してふたを開め、1分以内に再入室しましたか	故障ではありません
ノズルの汚れがひどい ノズル淹洗浄が作動しない	ノズル淹洗浄機能を停止していませんか	電源プラグを抜いて再度差し込む P 12
泡が出ない	洗剤が残り少なくなっていますか	洗剤を補充する P 21
	泡接続キャップはついていますか	泡接続キャップを取り付ける P 9
	泡タンクと、本体がずれていませんか	いったん泡タンクを、本体から取りはずし、再度、取り付けを行ってください P 10
泡の出方が悪い	洗剤が残り少なくなっていますか	洗剤を補充する P 21
	洗剤の種類によって泡立ちが悪い場合があります	
泡がもれる	泡接続キャップ・洗剤投入キャップがゆるんでいませんか	確実に閉める P 9
	泡タンクと、本体がずれていませんか	いったん泡タンクを、本体から取りはずし、再度、取り付けを行ってください P 10
泡タンクが本体に取り付けできない	泡接続キャップ・洗剤投入キャップは、正しく取り付けられていますか	泡接続キャップのパイプが洗剤投入キャップ側に向くように正しく取り付ける P 9
電源ランプが点滅し、断続音が鳴り、動作しない		電源プラグを抜いて再度差し込む

リモコンの電池交換のしかた

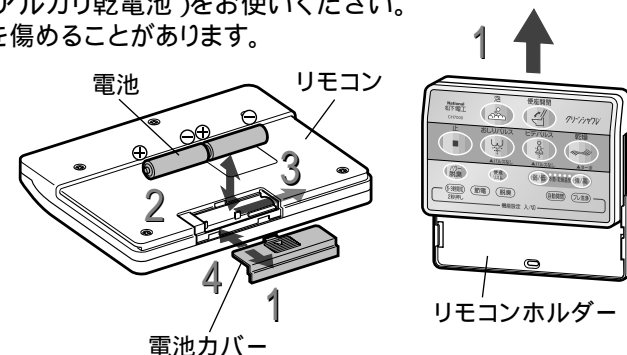
- 電池の寿命は約1年です。リモコンの操作ができなくなったとき、下記要領で電池を交換してください。
- 電池は2個とも新しい同種のもの(単3形、マンガンまたはアルカリ乾電池)をお使いください。
- 消耗した電池をそのままにしておくと、液もれによりリモコンを傷めることがあります。
- 長期間使用しないときは電池を取り出してください。

1 リモコンホルダーからリモコンをはずし、電池カバーを開ける

2 古い電池を取り出す
1個目を取り出し、傾けると2個目が取り出し易くなります。

3 新しい電池を入れる
+ - を合わせて正しく入れる。

4 電池カバーを閉めて、リモコンホルダーに取り付ける



⚠ 注意

液もれした場合は、直接手を触れない
けがをするおそれがあります。
液が手についたときはすぐに水で洗ってください。

別売品

ふたカバー
(商品機能に支障をきたす場合がありますので、必ず専用品をお使いください。)
CH79075 - W(ホワイト)
- P(ピンク)
- A(ブルー)

希望小売価格
3,000円(税別)

便座カバー
CH79073 - W(ホワイト)
- P(ピンク)
- A(ブルー)

希望小売価格
1,500円(税別)

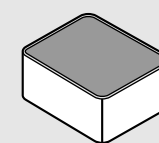
トイレマット
CH79074 - W(ホワイト)
- P(ピンク)
- A(ブルー)

希望小売価格
3,500円(税別)

専用クリーナー
CH79045
希望小売価格
1,200円(税別)

消耗品

脱臭ハニカム
CH79043
(CH7000、CH6000、CH6302用)
希望小売価格 2,500円(税別)
交換の目安は約7年です。



使用開始日

年 月 日

お買い求めは、お買上げの販売店に注文してください。